

# V. 参考資料

## <就学前児童家庭 調査票>

### 本調査への回答方法

以下のいずれかの方法によりご回答ください。


1. 郵送による回答方法（送付した調査票に直接記入）
2. インターネット（パソコン・スマートフォンなど）による回答方法

### 1. 郵送による回答方法

- ①調査票に直接回答を書き込んでください。
- ②調査票に記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、締切日までに郵便ポストにご投函ください。（切手を貼る必要はありません。）

### 2. インターネットによる回答方法

- ①パソコン、スマートフォンなどで、次のURLを入力するか、二次元コードを読み込み、アクセスしてください。

●サイトURL <a href="https://f10.to/nerima_shugakumae2023">https://f10.to/nerima_shugakumae2023</a>	●二次元コード 
--	--

- ②次の「利用者ID」と「パスワード」を入力し、「アンケート開始」ボタンを押してください。この利用者IDとパスワードは、回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません。

※利用者ID、パスワードはすべて半角で入力してください。

【利用者ID】 XXXXXXXXXX	【パスワード】 XXXXXXXXXX
-----------------------	-----------------------

- ③画面の指示をお読みいただきながら、ご回答ください。  
「質問は以上で終了です。アンケートを閉じてください。」と表示されたとき、ご回答いただき、ありがとうございました。

- ④回答の途中保存について  
途中で回答をやめた場合でも、上記の【利用者ID】と【パスワード】を入力していただければ、中断した質問から回答を再開することができます。

### 「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の 策定に向けたニーズ調査にご協力ください (就学前児童家庭用)

区では、多様化する子育てサービスのニーズに 대응するため、令和2年3月に「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～6年度）」を策定し、施策を展開しています。この調査は、子育て中の区民の皆様へ、教育・保育サービスの利用意向などを伺い、令和6年度に「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～11年度）」を策定するために実施するものです。

設問が多く大変恐縮ですが、練馬区を、安心して子どもを産み楽しく子育てができるまちとするために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

令和5年 11月  
練馬区

### 【ご記入に当たってのお願い】

- 本調査のため、本年10月1日時点の住民基本台帳から、3,000人を無作為に抽出しています。この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- 回答は、あくまでも選択肢を選ぶものと、枠内に記入（入力）するものがあります。また、設問によって選択肢を選ぶ数が異なりますので、注意書きに沿ってお答えください。
- 調査票は、同封の返信用封筒に入れて（切手不要）ポスト投函してください。また、**インターネット（パソコン、スマートフォン等）での回答も可能**です。詳しい方法は、裏面をご覧ください。

**回答期限 11月24日（金）まで**

### お問い合わせ先

【調査の運営】  
練馬区 教育委員会事務局 こともち家庭部 こともち施策企画課 こともち施策担当係  
電話：03-5984-1306  
メールアドレス：KODOMOSISAKU@city.nerima.tokyo.jp  
受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）8時30分～17時15分

【調査内容・回答方法】  
株式会社富士通総研（本調査委託先）  
電話：03-6424-6752  
メールアドレス：fri-nerima-kodomo@dli.fujitsu.com  
受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）9時00分～17時45分

はじめに封筒の宛名のお子さんご家族についてお伺いします

問 1 あて名のお子さんの生年月月をお伺いします。(□内に数字 (1桁に1字) を記入)

西暦 20  年  月 生まれ

問 2 あて名のお子さんを含めた、お子さん (きょうだい) の人数をご記入ください。きょうだいが2人以上の場合、未子のお生年月月を記入ください。(□内に数字 (1桁に1字) を記入)

お子さん (きょうだい) 数  人 未子の生年月 西暦 20  年  月 生まれ

問 3 あなたは現在どちらにお住まいですか。町丁目でお答えください。町名にお住いの地域名を、丁目の□内に数字 (1桁1字を記入) をご記入ください。

(記入例) 旭丘1丁目の場合、町名に旭丘を記入、丁目に1を記入  
※栄町、上石神井南町、立野町、西大泉町は町名まで

町名を記入	丁目 (数字を記入)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
	丁目

問 4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。(番号1つに○)

1. 母親      2. 父親      3. その他 (      )

問 5 この調査票のご回答者の配偶者についてお答えください。(番号1つに○)

1. 配偶者 (パートナー) がいる      2. 配偶者 (パートナー) はいない

問 6 あて名のお子さんの子育て (教育を含む) を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんから見た関係でお答えください。(番号1つに○)

1. 父母ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母  
5. その他 (      )

問 7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収 (税込) は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。(番号1つに○)

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満	3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満	5. 400～500万円未満	6. 500～700万円未満
7. 700～1,000万円未満	8. 1,000万円以上	9. わからない

問 8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。(①②それぞれ、番号にいくつでも○)

① だんな・日常的に	② 緊急時あるいは用事の際
1. 祖父母等にみてもらえる	1. 祖父母等にみてもらえる
2. 友人・知人にみてもらえる	2. 友人・知人にみてもらえる
3. みてもらえる親族・知人はいない	3. みてもらえる親族・知人はいない

あて名のお子さんの、母親の就業状況についてお伺いします

※父子家庭の場合は記入不要 → 問 10 に進んでください

問 9 現在の就業状況と就業時間をお答えください。あてはまる答えの番号 1つに○をつけ、該当する□内に数字 (1桁に1字) の記入をお願いします。

※就業形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多い(ターン)についてお答えください。  
※産休・育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。  
また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就業状況を記入してください。

1. 就労しており、産休・育児・介護休業中ではない (3. 以前は就労していましたが、現在就労していません)  
2. 就労しているが、産休・育児・介護休業中である (4. これまで就労したことがない)

<問 9 で選択肢 1 または 2 を選んだ方へ向きます>

① 就労日数・時間	1週あたり	日	1日あたり (就業時間含む)	時間						
	→うちテレワークや自営業などの自宅就労 日									
② 就業形態 (番号1つに○)	1. 正規      2. 派遣      3. パート・アルバイト									
	③ 時刻 (24時間制で記入)	家を出る	時	分	帰宅	時	分			
④ 今後、就業状況を変更する希望 (番号1つに○、□内に数字を記入)	1. 就業日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある									
	増加後の日数等	1週あたり	日	1日あたり	時間	減少後の日数等	1週あたり	日	1日あたり	時間
⑤ 就業日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない (番号1つに○、□内に数字を記入)	1. 就業日数・時間を増やす希望はない									
	減少後の日数等	1週あたり	日	1日あたり	時間	減少後の日数等	1週あたり	日	1日あたり	時間
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい										

<問 9 で選択肢 3 または 4 を選んだ方へ向きます>

今後、就労したい希望がありますか。(番号1つに○、□に数字 (1桁に1字) を記入)

1. 子育てや家事等に専念したい (就労の予定はない)  
2. 1年以上先、一番下の子どもが  歳になった頃に就労したい  
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

① 希望時期	<input type="text"/> 月	<input type="text"/> 日	か月後	
② 希望する就業形態 (番号1つに○)	1. 正規      2. 派遣      3. パート・アルバイト			
	4. その他 (      )			
③ 希望の就業日数・時間	1週あたり	日	1日あたり	時間
4. 就労の予定が決まっている				
① 開始時期	西暦	20 <input type="text"/> 年	<input type="text"/> 月	<input type="text"/> 日から
	② 就労日数・時間	1週あたり	日	1日あたり

5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

あて名のお子さんの、父親の就労状況についてお伺いします

※母子家庭の場合は記入不要 → 問 11 に進んでください

問 10 現在の就労状況と就労時間をお答えください。あてはまる答えの番号 1 つに○をつけ、該当する□内に数字（1 桁に 1 字）の記入をお願いします。

※就労形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。

また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就労状況を記入してください。

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない

2. 就労しているが、育休・介護休業中である

3. 以前お勤めしていたが、現在お勤めしていない

4. これまでお勤めしたことがない

<問 10 で選択肢 1 または 2 を選んだ方に伺います>

①就労日数・時間	1 週あたり	日	1 日あたり	時間
			(残業時間含む)	
②就労形態 (番号 1 つに○)	1. 正規	2. 派遣	3. パート・アルバイト	
③時刻 (24 時間制に記入)	発出	時	分	時
④今後、就労状況を変更する希望 (番号 1 つに○、□内に数字を記入)	1. 就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある	日	日	時間
	増加後の日数等	1 週あたり	日	1 日あたり
	2. 就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない	日	日	時間
	希望の日数等	1 週あたり	日	1 日あたり
	3. 今の就労を続けることを希望	日	日	時間
	4. 就労日数・時間を減らしたい	日	日	時間
	減少後の日数等	1 週あたり	日	1 日あたり
	5. 仕事をやめて子育てで家事に専念したい	日	日	時間

<問 10 で選択肢 3 または 4 を選んだ方に伺います>

今後、就労したい希望はありますか。(番号 1 つに○、□に数字 (1 桁に 1 字) を記入)

1. 子育てで家事等に専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年以上先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3. すぐにも、もしくは 1 年以内に就労したい

①希望時期	月	日	時	分
②希望する就労形態 (番号 1 つに○)	1. 正規	2. 派遣	3. パート・アルバイト	4. その他 ( )
③希望の就労日数・時間	1 週あたり	日	1 日あたり	時間

4. 就労の予定が決まっている

①開始時期	西暦	20	年	月	日
②就労日数・時間	1 週あたり	日	1 日あたり	時間	

5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

あて名のお子さんの、平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について伺います

問 11 あて名のお子さんは、現在、平日に、以下の定期的な教育・保育の事業 (幼稚園、保育所、認可外保育施設) などの事業を利用します。親族・知人による預けは含みません。ご利用していますか。年間を通して月単位で定期的にご利用している事業をお答えください。(番号に 1 つでも○)

1. 利用していない → 1 を選択した方は、【問 15】にお進みください。

2. 幼稚園 (通常の就園時間の利用のみ)

3. 預かり保育のある幼稚園 (練馬こども園等を含む)

4. 認定こども園

5. 認可保育所

6. 小規模保育事業

7. 家庭的保育事業 (保育ママ)

8. 事業所内保育事業

9. 居宅訪問型保育事業

10. 一時預かり事業を活用した定期利用保育 (1 歳児 1 年保育)

11. ファミリーサポート事業

12. 障害児通所支援

13. 認証保育所

14. 企業主導型保育事業

15. ベビーシッター

16. ハビエール

17. その他 ( )

<問 11 で選択肢 13~16 を選んだ方に伺います>

これらの施設を利用している理由は何ですか。(番号に 1 つでも○)

1. 指教による選考をせずに入園することができるから
2. 施設が提供する保育以外の独自のサービス (英会話など) を希望しているから
3. 場所が送迎に便利だから・送迎が不要だから
4. 料金が安いから
5. その他 ( )

問 12 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらにありますか。(番号 1 つに○)

1. 練馬区内
2. 他の区市町村

問 13 平日の定期的な教育・保育事業について、現在の利用頻度と、希望の利用頻度について、□内に数字(1枠に1字)を記入願います。  
 時間は24時間制で記入ください(例：9時00分～18時00分)。

①現在の利用頻度	日	時	分	時	分
1週あたり	□	□	□	□	□
1日あたり	□	□	□	□	□
②希望の利用頻度	日	時	分	時	分
1週あたり	□	□	□	□	□
1日あたり	□	□	□	□	□

問 14 平日の定期的な教育・保育事業を利用している理由は何ですか。(番号にいくつでも○)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が増えている
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定である/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方に病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他( )

回答後、  
 【問 16】へ

＜問 11 で 1 を選んだ方に伺います＞

問 15 平日の定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(番号にいくつでも○)

1. 子どもは自分で育てたい
2. 子どもは家で育てるべきである
3. 子どもの祖父母等がみている
4. 近所の人や友人・知人がみている
5. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
9. 一時預かりを利用している
10. 子どもがまだ小さいため □ 歳くらいになったら利用しようと考えている
11. 利用方法(手続き等)がわからない
12. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため
13. その他( )

＜現在利用している、してないにかかわらず、すべての方に伺います＞

問 16 あて名のお子さんについて、平日の定期的な教育・保育として利用したい事業をお答えください。  
 令和5年4月1日時点のお子さんの年齢以降、5歳までのお子さんの年齢ごとに、下表の①希望する教育・保育事業から1つ～3つ、番号をご記入ください。  
 また、その事業を希望する上で重視する条件について、下表の②希望する上で重視する条件から1つ～3つ、番号をご記入ください。あわせて、利用希望日数、利用希望時間も記入ください。(□内に数字(1枠に1字)を記入)

例) 令和5年4月1日時点で3歳の子がいる場合は3・4・5歳の欄にご記入ください。

	①希望する教育・保育事業(3つまで番号記入)	②希望する上で重視する条件(3つまで番号記入)	③1週あたり希望日数	④1日当たり希望時間
0歳			日	時間
1歳			日	時間
2歳			日	時間
3歳			日	時間
4歳			日	時間
5歳			日	時間

①希望する教育・保育事業	②希望する上で重視する条件
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幼稚園(通常の幼稚園時間の利用のみ)</li> <li>2. 預かり保育のある幼稚園(練馬こども園を含む)</li> <li>3. 認定こども園                      ⇒幼稚園や保育所などが幼児教育と保育、地域における子育て支援を総合的に提供する施設</li> <li>4. 認可保育所(延長保育あり)</li> <li>5. 認可保育所(延長保育なし)                      ⇒保護者が仕事、病気などのため、家庭で十分な保育が受けられないお子さんを保育所へ保育する施設</li> <li>6. 小規模保育事業                      ⇒定員19人までのお子さんを保育する小規模な保育施設</li> <li>7. 家庭的保育事業(保育ママ)                      ⇒保育士などの資格のある家庭的保育者が、家庭的な雰囲気のお宅などで、3～5人のお子さんを保育する事業</li> <li>8. 事業所内保育事業                      ⇒事業所内の施設において、事業所の従業員のお子さんのほか、地域の保育を必要とするお子さんを保育する事業</li> <li>9. 居宅訪問型保育事業                      ⇒お子さんの自宅に保育者を派遣し1対1で保育(離脱時が一般向け)</li> <li>10. 認証保育所                      ⇒都独自の基準を満たす施設を認証し、区が運営補助する民間保育施設</li> <li>11. 企業主導型保育事業                      ⇒企業が従業員のために設置・運営する認可外保育施設</li> <li>12. ベビーシッター                      ⇒自宅に訪問し、お子さんの保育を行う</li> <li>13. ベビーホテル                      ⇒認可外保育施設のうち、「夜8時以降の保育」「夜8時以降の保育」「一時預かりの保育」が半数以上の、いずれかを常時満たす施設</li> <li>14. 一時預かり事業を活用した定期利用保育(1歳児1年保育)                      ⇒認可外保育事業者が提供する「お母さん、お父さん、おばあさん、おじいさん」の3名31日以内保育、通常の保育園等とは仕組みが異なる</li> <li>15. アファミリ、サボ、事業                      ⇒区の講習を修了した有償ボランティア(援助会員)が、援助会員花、利用会員花、ママボランティア(区有償ボランティア)等と、お子さんを1対1で預かる事業</li> <li>16. 障害児通所支援</li> <li>17. その他( )</li> <li>18. 利用希望なし</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育・保育の内容や方針</li> <li>2. 教員・保育者の質</li> <li>3. 施設や設備</li> <li>4. 園庭の有無</li> <li>5. 保育時間</li> <li>6. 認可の有無</li> <li>7. 保育料</li> <li>8. 自宅からの距離</li> <li>9. 利用する駅や職場からの距離</li> <li>10. その他( )</li> </ol>

問 17 教育・保育事業を利用したい場所について伺います。(番号 1 つに○)

1. 緑島区内 2. 他の区市町村

＜問 16 の①で 1 または 2 を選び、かつ、選択肢 3～17 もあわせて選んだ方に伺います。＞

問 18 一番利用したいのは幼稚園 (幼稚園の預かり保育をありせて利用する場合を含む) ですか。(番号 1 つに○)

また、1 を選んだ方は、【幼稚園を利用したい理由】もお選びください。

1. はい

【幼稚園を利用したい理由】(符号にいくつも○)

ア. 教育の内容や方針が合っている 1. 教員の質が高い  
 ウ. 施設や設備が充実している 2. 園庭が広い  
 オ. 通園バスがある 3. 課外活動(ピアノ・体操・英語など)が充実している  
 キ. 保育料が適切である 4. 自宅から近い  
 ケ. 保育期間が適切である  
 コ. その他 ( )

2. いいえ

＜問 16 の①で選択肢 4 または 5 (認可保育所) を選んだ方に伺います＞

該当しない方は、問 20 へお進みください。

問 19 幼稚園の預かり保育を利用できるとしたら、お子さんを幼稚園に預けたいですか。(番号 1 つに○)

また、2 を選んだ方は、【幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由】もお答えください。

1. はい

2. いいえ

【幼稚園の預かり保育を選ばなかった理由】(符号にいくつも○)

ア. 預かり保育の実施日数が少ない  
 イ. 預かり保育の実施時間が短い  
 ウ. 幼稚園は屋敷の準備(お弁当など)が負担になる  
 エ. 幼稚園は保護者会活動や行事への参加など保護者の負担が大きい  
 オ. 幼稚園が長時間預かり保育を実施していることを知らない  
 カ. その他 ( )

**あて名のお子さんの、地域の子育て支援事業の利用状況について伺います**

問 20 現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場を利用していますか。下表から、利用しているものすべてに○をつけ、1 か月あたりの利用回数(頻度)を□内に記入ください。(□内に数字(1 桁に 1 字)を記入)

1. ひよひよ(区立の子育てのひろば) 1 か月あたり □ 回数 □ 程度

2. NPO 法人などが運営している子育てのひろば 1 か月あたり □ 回数 □ 程度

3. 民間学童保育施設の子育てのひろば 1 か月あたり □ 回数 □ 程度

4. ここにこ(学童クラブ室を活用した子育てのひろば) 1 か月あたり □ 回数 □ 程度

5. その他 (真体名: ) 1 か月あたり □ 回数 □ 程度

6. 利用していない

問 21 問 20 のような場について、今後の利用希望を教えてください。あてはまる番号 1 つに○をつけ、おおよその利用回数(頻度)を□内に記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(□内に数字(1 桁に 1 字)を記入) また、4 を選んだ方は利用しない理由をお答えください。

1. 利用していないが、今後利用したい 1 か月あたり □ 回数 □ 程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1 か月あたり □ 回数 □ 程度

3. すでに利用しているが、利用日数を増やしたいとは思わない

4. 利用していないが、新たに利用したいとは思わない

利用しない理由(符号にいくつも○)

ア. 子どもが教育・保育事業を利用している  
 イ. 開催時間や曜日などが自分の都合にあわない  
 ウ. 忙しくて利用できない  
 エ. こうした事業を知らなかった  
 オ. 利用方法や利用してもよいのかわからなかった  
 カ. 事業の内容・質に不安・不満がある  
 キ. 近所でこうした事業がない  
 ク. 他に子育て仲間と集まったり相談したりできる場がある  
 コ. 特に必要だと感じない  
 その他 ( )

問 22 次の事業で知っているものや、これまでに利用したことのあるもの、今後、利用したいものをお答えください。  
 (①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて「1. はい」「2. いいえ」のいずれかに○)

	A: 知っている	B: これまでに利用したことがある	C: 今後利用したい
① 赤ちゃん準備教室・母親(父親)学級・両親学級・育児学級	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
② 保健相談所の情報・相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③ 家庭教育に関する学級・講座	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤ 子ども家庭支援センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥ 区発行の子育て支援情報誌(なごり子育て応援ハンドブック等)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦ おねますくすくすアプリ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧ こんにちには赤ちゃん訪問事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨ ひどり親家庭総合相談窓口、ひとり親家庭サポーター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

**あて名のお子さんの、土曜・休日や長期休業中の定期的な教育・保育事業の利用希望について伺います**

問 23 あて名のお子さんの、土曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用を希望しますか(番号1つに○)。希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

① 土曜日	1. ほぼ毎週利用したい	□	時	分	時	分
	2. 月に1～2回利用したい	□	時	分	時	分
	3. 利用する必要はない					
② 日曜日・祝日	1. ほぼ毎週利用したい	□	時	分	時	分
	2. 月に1～2回利用したい	□	時	分	時	分
	3. 利用する必要はない					

＜「幼稚園」を利用している方へ伺います＞  
 該当しない方は、問 25へお進みください

問 24 夏休みなどの長期休業期間に、幼稚園や保育所へお子さんを預けたいですか(番号1つに○)。預けたい場合は、預けたい日数や時間帯を、□内に24時間制でご記入ください(例：9時00分～18時00分)。なお、事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

1. ほぼ毎週利用したい	□	回	時	分	時	分
2. 月に1～2回利用したい	□	回	時	分	時	分
3. 預ける必要はない						

**あて名のお子さんの、病気の際の対応について伺います**  
 (平日の定期的な教育・保育事業)の選択肢2～17を利用していらっしゃる方に伺います

＜問 11 (平日の定期的な教育・保育事業)の選択肢2～17を利用していらっしゃる方に伺います＞  
 該当しない方は、問 29へお進みください。

問 25 この1年間に、あて名のお子さんが病気がやがて通常の事業が利用できるまでなかったことありますか。(番号1つに○)

1. あった      2. なかった      →      回答後、[問 29へ]

＜問 25で1を選んだ方に伺います＞  
 問 26 この1年間に行なった対処方法としてあて名の子どもの番号すべてに○をつけ、日数を□内にご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

1年間に行なった対処方法	年間延べ日数		回答後、 問27へ
	年	日数	
1. 父親が仕事を休んでくれた	年	日数	回答後、 問28へ
2. 母親が仕事を休んでくれた	年	日数	
3. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看した	年	日数	
4. 在宅で仕事(テレワーク等)をしながら子どもを看した	年	日数	回答後、 問28へ
5. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看してもらった	年	日数	
6. 病児・病後児の保育を利用した	年	日数	
7. ベビーシッターを利用した	年	日数	
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	年	日数	
9. その他( )	年	日数	

＜問 26 で選択肢 1 または 2 を選んだ方に伺います＞

問 27 その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか（番号 1 つに○）。あてはまる番号を 1 つ選び、【利用希望日数】・【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思う理由】についてお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 利用したいと思った

①利用希望日数	年	程度（□内に数字（1 桁に 1 字）を記入）
②望ましいと思う事業形態（いくつでも○）	ア. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業 エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所にて保育する事業 オ. その他（ ）	

2. 利用したいと思わない

利用したいと思わない理由（符号にいくつでも○）

ア. 他人に比べては不安である  
 イ. 事業の質に不安がある  
 ウ. 利便性（立地・利用可能時間帯・日数など）がよくない  
 エ. 利用料が高すぎる  
 オ. 利用料がわからない  
 カ. 保護者が仕事を休んで対応する  
 キ. 利用方法（手続き等）がわからない  
 ク. 利用方法が煩雑である  
 コ. 感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため  
 ケ. その他（ ）

＜問 26 で選択肢 3 ～ 9 のいずれかを選んだ方に伺います＞

問 28 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思いましたか。（番号 1 つに○）  
 また、1 を選んだ方は、問 26 で答え上日数のうち、仕事を休んで見たかった日数をご記入ください。2 を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】をお答えください。

1. できれば仕事を休んでみたい ⇒ 年  程度（□内に数字（1 桁に 1 字）を記入）

2. 休んで看ることが難しい

休んで看ることが難しい理由（符号にいくつでも○）

ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない  
 イ. 自営業なので休めない  
 ウ. 休日日数が足りないので休めない  
 エ. その他（ ）

あて名のお子さんの、不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について伺います

問 29 日中の定期的な教育・保育や病児のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。利用している事業がある場合は、この 1 年間のあて名の子の利用日数も□内に記入ください。また、9 を選んだ方は、【利用していない理由】をお答えください。

利用している事業（番号にいくつでも○）	年間延べ利用日数（□内に数字（1 桁に 1 字）を記入）
1. 保育施設での一時預かり ⇒保護者の育児疲れ解消、急病や出産等様々な理由で一時的にお子さんを預けたい時に、保育園の専用スペース等で預かる	年
2. 乳幼児一時預かり（ひびびよ） ⇒保護者のフレックスタイムのため等、理由を問わずお子さんを預かる	年
3. 民営子育てのひろばでの一時預かり ⇒私用など理由を問わずに、民間団体が運営する子育てのひろばで一時的にお子さんを預かる	年
4. 幼稚園の預かり保育 ⇒通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合	年
5. ファミリーサポート事業 ⇒区の請負を修了した有償ボランティア（援助会員）が、援助会員宅、利用会員宅、ファミサポホーム（区内6か所の保健相談所の一室）等で、お子さんを見守り預かる	年
6. 子どもワイラライステイ ⇒保護者の出張や残業等により、保育園のお迎えに間に合わない場合等、家での保育が困難な時に、お子さんを17～22時まで預かる	年
7. ベビーシッター ⇒自宅に訪問し、お子さんの保育を行う	年
8. その他（ ）	年
9. 利用していない	

利用していない理由（符号にいくつでも○）

ア. 普段利用している教育・保育事業で預かってもらえるため  
 イ.（同居を含む）親族・知人にみてもらえるため  
 ウ. 利用したい事業が地域にない  
 エ. 事業の質に不安がある  
 オ. 利便性（立地や利用可能時間帯・日数など）がよくない  
 カ. 利用料が高すぎる  
 キ. 利用料がわからない  
 ク. 自分が事業の対応者になるのかわからない  
 ケ. 利用方法（手続き等）がわからない  
 コ. 利用方法が煩雑である  
 サ. 感染症（新型コロナウイルス等）が心配なため  
 シ. その他（ ）

＜すくすくの方に向きます＞

問 30 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 29 の事業を利用した  
いですか。利用希望の有無について、あてはまる番号に○をつけてください。  
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を□内に記入ください。また、望ましい事業形態、曜  
日、時間も答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

利用したい目的	年間利用希望日数 □内に数字(1枚に1字)を記入						
A 私用(買物、美容院、習い事等)、 リフレッシュ目的	年						
イ 冠婚葬祭、学校行事	年						
ウ 保護者の通院	年						
エ 祖父母の介護	年						
オ 不定期の就労	年						
カ その他( )	年						
望ましい事業形態について(符号にいくつでも○)							
A. 保育施設での一時預かり							
イ. 乳幼児一時預かり(ひよびよ)							
ウ. 民設子育てのひろばでの一時預かり							
エ. 幼稚園の預かり保育							
オ. ファミリーサポート事業							
カ. 子どもワイルドステイ							
キ. ベビーシッター							
ク. その他( )							
利用したい曜日について(符号にいくつでも○)							
A. 月曜日	イ. 火曜日	ウ. 水曜日	エ. 木曜日	オ. 金曜日	カ. 土曜日	キ. 日曜日	ク. 祝日
利用したい時間帯について、□内に24時間制で記入ください。 (例: 9時00分~18時00分) □内に数字(1枚に1字)を記入)							
時							
分							

2. 利用する必要はない

＜すくすくの方に向きます＞

問 31 あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れ  
や育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日(1家族以外に預ける必要がある)預けますか。  
短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)  
の利用希望の有無について、あてはまる番号に○をつけてください。  
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を□内に記入ください。なお、事業の利用には、一定  
の利用料がかかります。(□内に数字(1枚に1字)を記入)

利用したい目的	年間泊数
A. 冠婚葬祭	年
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	年
ウ. 保護者や家族の病気	年
エ. その他( )	年

2. 利用する必要はない

あて名のお子さん(5歳以上の場合)の、  
小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います

＜あて名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方について伺います＞

該当しない方は、問 33へお進みください

問 32 あて名のお子さん(小学生)が小学生になった時、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのようにお過ごし  
ていただけますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数を□内に記入ください。  
「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も□内に24時間制で記入ください。(例: 19時)  
(□内に数字(1枚に1字)を記入)  
各事業の説明はページ下部をご参照ください。  
※児童館、児童文化会館、地区公民館内の学童クラブの利用を希望する場合は8に回答してください。

過ごさせたい場所	① 1~3年生のとき	② 4~6年生のとき
1. 自宅	週	日<らしい
2. 祖父母や友人・知人宅	週	日<らしい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラ ブ、学習塾など)	週	日<らしい
4. 児童館、厚生文化会館(児童室)、 地区公民館(児童室の開放)※	週	日<らしい
5. 学校開放(校庭・図書館)	週	日<らしい
6. ファミリーサポート事業	週	日<らしい
7. ひろば事業 [問 32-1へ]	週	日<らしい
8. 区立学童クラブ、 ねりっこ学童クラブ [問 32-2へ]	週	日<らしい
9. 放課後児童等の広場 (民間学童保育)	週	日<らしい
10. その他(生涯学習センター、公園な ど)	週	日<らしい

児童館、厚生文化会館  
(児童室)、地区公民  
館(児童室の開放)

ひろば事業

学校開放(校庭・図書  
館)

ファミリーサポート  
事業

区立学童クラブ・  
ねりっこ学童クラブ

放課後児童等の広場  
(民間学童保育)

18 高卒未満の全ての児童を対象とし、学校や地域と連携しながら、児童の自主活動  
や遊びを通じて、児童の心身を育成し情操豊かに育つよう援助することを目的と  
して施設です。令和5年4月1日現在、児童館等の施設は児童館 17 館、厚生文化  
会館児童室 1 室、地区公民館 22 館です。  
学校の講義が終了した放課後に、小学校入のひろば(奉・校庭)や図書室等を活用して  
放課後の安全・安心な児童の居場所を提供するものです。年間 500 円の保護料が  
かかります。  
地域の児童の健全な遊び場・スポーツの場として全小学校 65 校の校庭を開放し、  
校庭開放担当員が常駐して行っています。また、小学校 40 校の図書室を、児童を  
主とした地域に開放しており、図書館開放担当員が圖書を貸し出しています。  
ファミリーサポート(区内6か所の保健相談所の一室)等で、お子さんを1対1で預  
かる事業です。  
保護者の就労等により保育を必要とする小学生に対し、放課後児童支援員の適切な  
な指導のもと児童の健全育成を図る事業です。令和5年4月現在、区内には、児  
童館内、小学校内などに学童クラブ 34 か所、ねりっこ学童クラブが 52 か所あ  
ります。原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。  
保護者の就労等により児童を必要とする小学生に対し、年齢が異なっても仲間と  
なつて楽しく遊び共に過ごすことで、豊かに育つための事業です。民間団体が実施  
し、区の基準を満たしている場合に、区が運営費等の一部を助成しています。



＜問 32-1 ①または②で、7 を選んだ方に伺います＞  
 問 32-1 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひるは事業を利用したいですか。  
 (それぞれ番号 1 つに○)

①土曜日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4～6年生になっても利用したい 3. 利用する必要はない
②夏休みなどの長期休業期間	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4～6年生になっても利用したい 3. 利用する必要はない

＜問 32-2 ①または②で、8 を選んだ方に伺います＞  
 問 32-2 土曜日・祝日・夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。  
 (それぞれ番号 1 つに○)  
 また、利用したい時間帯を□内に 24 時間制で記入ください(例：8 時～19 時)。(□内に数字 1 桁に 1 字) を記入  
 なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

①土曜日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	利用希望時間帯	□時～□時
②日曜日・祝日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	利用希望時間帯	□時～□時
③夏休みなどの長期休業期間	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	利用希望時間帯	□時～□時

**育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について伺います**

問 33 子どもが原則 1 歳になるまで育児休業給付(※1)が支給される仕組みや、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等(※2)の期間は健康保険および厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがあります。この仕組みをご存じでしたか。(番号 1 つに○)  
 ※1 保育所における保育の実施が行われないなど、一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月または 2 歳まで  
 ※2 法定の育児休業および企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 34 あて名のお子さんが生まれた時の父母いずれか、もしくは双方の育児休業の取得状況についてお答えください(番号 1 つに○)  
 また、2 を選んだ方は、□内に数字をご記入ください。(□内に数字(1 桁に 1 字) を記入)  
 3 を選んだ方は、その理由をお答えください。

母親	父親
1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した(取得中である) 取得期間 □年 □月 3. 育児休業を取得していない 取得していない理由(下の「取得していない理由」から選び符号をいづつでも○)	1. 働いていなかった 2. 育児休業を取得した(取得中である) 取得期間 □年 □月 3. 育児休業を取得していない 取得していない理由(下の「取得していない理由」から選び符号をいづつでも○)
ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ	ア イ ウ エ オ カ キ ク ケ コ サ シ ス セ ソ タ

【取得していない理由】  
 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった  
 仕事が多かった  
 (産休後) 仕事に早く復帰したかった  
 (産休後) 仕事に戻るのが難しかった  
 昇給・賞格などが遅れそうだった  
 収入減となり、経済的に苦しくなる  
 保育所などに預けることができた  
 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった  
 子育てや家事に専念するため退職した  
 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)  
 自営業、経営者のため育児休業制度がなかった  
 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった  
 育児休業を取得できることを知らなかった  
 産前産後の休暇を取得できなかったを知らず、退職した  
 その他( )

＜問 34 で 2 を選んだ方に伺います＞  
 該当しない方は、問 35へお進みください。

問 34-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ、番号 1 つに○)

①母親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ある	2. 現在も育児休業中である	3. 育児休業中に離職した
②父親	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ある	2. 現在も育児休業中である	3. 育児休業中に離職した

＜問 34-1 で 2 を選んだ方に伺います＞

問 34-2 あて名のお子さんが 1 歳になった時に、必ず利用できる事業(保育所等)があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。(それぞれ、番号 1 つに○)

①母親	1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1 歳になる前に復帰したい
②父親	1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1 歳になる前に復帰したい

【問 35へ】

＜図 34-1で1を選んだ方に伺います。＞

問 34-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ、番号1つに○)

※年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども1にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかつたという場合も1を選択してください。

①母親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
②父親	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった

問 34-4 お勤め先で取得可能な期間、実際の取得期間、希望取得期間について、□内に数字をご記入ください。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

また、実際の取得期間と希望の取得期間が異なる方は、その理由もお答えください。

(1) 母親

①勤め先の取得可能期間	子どもが	歳	か月	なるまで
②実際の取得期間	子どもが	歳	か月	の時
③希望	子どもが	歳	か月	なるまで

④希望より早く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- 希望する保育所に入るため
- 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
- 配偶者や家族の希望があったため
- 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
- その他( )

⑤希望より遅く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- 希望する保育所に入れなかつたため
- 自分や子どもなどの体調が思わしくなかつたため
- 配偶者や家族の希望があつたため
- 職場の受入態勢が整っていないため
- 子どもをみてくれる人がいなくなつたため
- 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため
- その他( )

(2) 父親

①勤め先の取得可能期間	子どもが	歳	か月	なるまで
②実際の取得期間	子どもが	歳	か月	の時
③希望	子どもが	歳	か月	なるまで

④希望より早く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- 希望する保育所に入るため
- 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
- 配偶者や家族の希望があつたため
- 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
- その他( )

⑤希望より遅く復帰した理由(番号にいくつでも○)

- 希望する保育所に入れなかつたため
- 自分や子どもなどの体調が思わしくなかつたため
- 配偶者や家族の希望があつたため
- 職場の受入態勢が整っていないため
- 子どもをみてくれる人がいなくなつたため
- 感染症(新型コロナウイルス等)が心配なため
- その他( )

問 34-5 お勤め先に、育児のために3歳までに休暇を取得できる制度があつた場合、希望としてはお子さんが何歳何か月のときまで休暇を取りたいですか。□内に数字をご記入ください。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

①母親	子どもが	歳	か月	なるまで
②父親	子どもが	歳	か月	なるまで

問 34-6 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度を利用していますか(利用しましたか)。また、お勤め先の短時間勤務制度の期間内で、お子さんが何歳何か月のときまで取りたいですか(取りたいですか)。あてはまる番号1つに○をつけ、□内に数字をご記入ください。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用中		歳		か月	まで
2. 短時間勤務制度を利用した		歳		か月	まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかつた					

利用しなかつた理由(番号にいくつでも○)

ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があつた

イ. 仕事が増しなかつた

ウ. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的にましくなる

エ. 短時間勤務にするより保育所の入所申請の優先順位が下がる

オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した

カ. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえないなど、制度を利用する必要があるがなかつた

キ. 子育てや家事に専念するため退職した

ク. 職場に短時間勤務制度がなかつた(就業規則に定めがなかつた)

ケ. その他( )

②勤め先の取得可能期間

子どもが	歳	か月
子どもが	歳	か月

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用中		歳		か月	まで
2. 短時間勤務制度を利用した		歳		か月	まで
3. 短時間勤務制度を利用しなかつた					

利用しなかつた理由(番号にいくつでも○)

ア. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があつた

イ. 仕事が増しなかつた

ウ. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的にましくなる

エ. 短時間勤務にするより保育所の入所申請の優先順位が下がる

オ. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した

カ. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえないなど、制度を利用する必要があるがなかつた

キ. 子育てや家事に専念するため退職した

ク. 職場に短時間勤務制度がなかつた(就業規則に定めがなかつた)

ケ. その他( )

②勤め先の取得可能期間

子どもが	歳	か月
子どもが	歳	か月

＜すべての方に伺います＞

問 35 育児休業を満了するため、どのようなサービスや取組が必要だと思いますか。(3つまで番号に○)

1. 希望する時期に教育・保育事業を利用することのできる、予約制度等のサービス
2. 休業期間の所得保障や給付金など経済的支援の充実
3. 企業が代員要員を確保できる支援策の充実
4. 育児休業取得者への企業の定期的な情報発信（事業報告、業界動向など）
5. 復帰後の企業への支援策の充実
6. 育児休業取得に対する企業や社会の理解の促進
7. その他（ ）

**家庭での生活について伺います**

問 36 この1年間に、日常的に、あて名のお子さんと同様のことをしていましたか。(①～④のそれぞれ、番号1つに○)

	ほぼ毎日	週3～4回	週1～3回	月1～2回	めったにない
①おさんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
②おさんと一緒に家で遊ぶ	1	2	3	4	5
③おさんと保育所・幼稚園での生活やテレビ番組などの話をする	1	2	3	4	5
④おさんと一緒に外出をする(買い物を含む)	1	2	3	4	5

問 37 この1年間に、あて名のお子さんと同様のような体験をしましたか。(①～⑤のそれぞれ、番号1つに○)

	ある	金銭的な理由で ない	時間的制約で ない	その他の理由で ない
①海水浴・プール・山登りに行く	1	2	3	4
②博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	4
③キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
④スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
⑤遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問 38 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料や衣類を買えないことがありましたか。(①②のそれぞれ、番号1つに○)

	よくあった	時々あった	まれにあった	全くなかった
①家族が必要とする食料	1	2	3	4
②家族が必要とする衣類	1	2	3	4

問 39 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。(①～⑥のそれぞれ、番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
①電話料金	1	2	3
②電気料金	1	2	3
③ガス料金	1	2	3
④水道料金	1	2	3
⑤家賃・住宅ローン	1	2	3
⑥NHKの受信料	1	2	3

問 40 あて名のお子さんに次のようなことをしていますか。(①～④のそれぞれ、番号1つに○)

	している	していない (方針でない)	していない 経済的に できない
①毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
②新しい事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
③誕生日のお祝いをする	1	2	3
④クリスマスや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 41 次のうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(番号に1つでも○)

1. 子どもの年齢に合った本
2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 洗濯機
4. 炊飯器
5. 掃除機
6. 暖房機器
7. 冷房機器
8. 電子レンジ
9. 電話(固定電話・携帯電話を含む)
10. インターネットにつながるパソコン
11. 新聞の定期購読(インターネット含む)
12. 世帯専用のおふる
13. 世帯人数分のベッドまたは布団
14. 急な出費のための貯金(5万円以上)
15. あてはまるものはない

**食事・健康について伺います**

問 42 あなたとあて名のお子さんのおさんの健康状態について伺います。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

あなた(回答者)	1. 良い	2. まあ良い	3. 普通
あて名のお子さん	4. あまり良くない	5. 良くない	
あて名のお子さん	1. 良い	2. まあ良い	3. 普通
あて名のお子さん	4. あまり良くない	5. 良くない	

問 43 あなたとあて名のおさんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(それぞれ、番号1つに○)

あなた(回答者)	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
あて名のお子さん	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない
あて名のお子さん	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に3、4日)
あて名のお子さん	3. 食べないほうが多い(週に1、2日)	4. いつも食べない

問 44 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本(くらい)ありますか。治療中のもも含み、□内に数字をご記入ください。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

※虫歯がない場合は、0本と記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数	おおよそ	本
------	------	---

**地域との交流について伺います**

問 45 あなたの近所のおつきあいの程度についてお答えください。(①②それぞれ、番号 1 つに○)

①現在のおつきあいの程度	②希望するおつきあいの程度
1. ほとんどつきあいはない	1. おつきあいを必要としていない
2. あいさつをする程度	2. あいさつをする程度
3. ときどき通で話をする	3. ときどき通で話をする
4. 相手の家に行ったり話をする	4. 相手の家に行ったり話をする
5. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている	5. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
6. 困っているときに、相談したり助けあっている	6. 困っているときに、相談したり助けあっている

問 45-1 <上記①で選んだ番号が、②で選んだ番号より小さい方に伺います>

③現在のおつきあいの程度が、希望よりも薄いのはなぜか、お考えを以下に記入してください。

--

問 46 あなたは今後、次に示す地域の行事や活動に参加したいですか。(番号にいくつでも○)

1. 地域のお祭りや盆踊り大会	2. スポーツ大会
3. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	4. 清掃活動
5. 野外活動(キャンプやハイキング)	6. ボランティア活動
7. その他( )	
8. いずれも参加したくない	
理由( )	

**子育て全般について伺います**

問 47 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。(番号にいくつでも○)

1. 気軽に相談できる人や場所はなし
2. 配偶者、パートナー
3. 親、兄弟姉妹など
4. 友人、知人
5. 隣近所の人
6. 職場の人
7. 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間
8. 保育士、幼稚園・学校の先生
9. かかりつけ医など
10. 保育所・幼稚園・学校の区担当窓口
11. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー
12. 児童館、学習クラブ、地区区民館
13. 子育てのつば(つばはひのひ)「にこにこ」など
14. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員
15. ひとり親家庭総合相談窓口
16. 学校教育支援センターの教育相談室
17. 妊娠・子育てで相談員、保健相談所
18. 児童相談所(東京都児童相談センター)
19. インターネットの子育てサイト
20. その他( )

問 48 あなたは、子育てに関して孤独感を感じることはありませんか。(番号 1 つに○)

1. ある	2. 時々ある	3. あまりない	4. ない
-------	---------	----------	-------

問 49 あなたは、子育てについてどのように感じていますか。(番号 1 つに○)

1. 楽しいと感じることが多い	
2. 楽しいと感じることがつらくらいと感じることが同じくらい	
3. つらくらいと感じることが多い	
4. その他( )	
5. わからない	

問 50 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じたり悩んだりしますか。(番号にいくつでも○)

1. 特になし	3. 子どもの発達・養育
2. 養育費や教育費などの経済的な負担	5. 子どもに適した保育園や幼稚園、習い事等の選択
4. 子どもの教育・しつけ	7. 自分の健康状態
6. 子どもの健康状態	9. 家事の負担
8. 自分(配偶者・パートナー含む)の稼働状態	11. 仕事の負担
10. 育児の負担	13. 家族や配偶者・パートナーとの関係
12. 家族の介護の負担	15. 育児協力がいい/ない
14. 保護者同士の人間関係	
16. 身近に相談者がいい/ない	
17. その他( )	

問 51 子育てをすすめる中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(番号にいくつでも○)

1. 地域における子育て支援の充実	2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援	6. 母親・子どもの健康に対する安心
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面の充実
9. 仕事と家庭生活の両立	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 養育支援の充実	12. その他( )

<すべての方に伺います。>

問 52 練馬区における子育てでの環境や支援への満足度をお答えください。(番号 1 つに○)

満足度が低い ←	1	2	3	4	5	満足度が高い →
----------	---	---	---	---	---	----------

問 53 あなたは、今後練馬区で子育てを続けたいですか。(番号 1 つに○)

1. 続けたい	2. できれば続けたい	3. あまり続けたくない	4. 続けたくない
---------	-------------	--------------	-----------

問 54 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育てでの環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。


調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

インターネットでの回答ではなく、この調査票にご回答を記入いただいた場合は、

同封の返信用封筒に入れ(切手は不要です)、**11月24日(金)まで**に、郵便ポストにご投函願います。

# 〈小学校児童家庭 調査票〉

**本調査への回答方法**  
以下のいずれかの方法によりご回答ください。  
1. 郵送による回答方法 (送付した調査票に直接記入)  
2. インターネット (パソコン・スマートフォンなど) による回答方法

**1. 郵送による回答方法**  
①調査票に直接回答を書き込んでください。  
②回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、締切日までに郵便ポストにご投函ください。(切手を貼る必要はありません。)



**2. インターネットによる回答方法**  
①パソコン、スマートフォンなどで、次のURLを入力するか、二次元コードを読み込み、アクセスしてください。

●サイトURL  
[https://r10.to/nerima\\_shogakusei2023](https://r10.to/nerima_shogakusei2023)

●二次元コード

②次の「利用者ID」と「パスワード」を入力し、「アンケート開始」ボタンを押してください。この利用者IDとパスワードは、回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません。  
※利用者ID、パスワードはすべて半角で入力してください。

【利用者ID】 XXXXXXXXXX	【パスワード】 XXXXXXXXXX
-----------------------	-----------------------

③画面の指示をお読みいただきながら、ご回答ください。  
「質問は以上で終了です。アンケートを閉じてください。」ご回答いただき、ありがとうございます。

④回答の途中保存について  
途中で回答をやめた場合でも、上記の【利用者ID】と【パスワード】を入力していただければ、中断した質問から回答を再開することができます。

**「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の  
策定に向けたニーズ調査にご協力ください**  
(小学校児童家庭用)

区では、多様化する子育てサービスのニーズに corres 応するため、令和2年3月に「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～6年度)」を策定し、施策を展開しています。  
この調査は、子育て中の区民の皆様へ、教育・保育サービスの利用意向などを伺い、令和6年度に「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画(令和7年度～11年度)」を策定するために実施するものです。  
設問が多く大変恐縮ですが、練馬区を、安心して子どもを産み楽しく子育てができるまちとするために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

令和5年11月  
練馬区

**【ご記入に当たってのお願い】**

- 本調査のため、本年10月1日時点の住民基本台帳から、3,000人を無作為に抽出しています。この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- 回答は、あてはまる選択肢を選ぶものと、枠内に記入(入力)するものがあります。また、設問によって選択肢を選ぶ数が異なりますので、注意書きに沿ってお答えください。
- 調査票は、同封の返信用封筒に入れて(切手不要)ポスト投函してください。また、**インターネット(パソコン、スマートフォン等)での回答も可能**です。詳しい方法は、裏面をご覧ください。

**回答期限 11月24日(金)まで**

お問い合わせ先  
【調査の趣旨】  
練馬区 教育委員会事務局 ことも家庭部 ことも施策企画課 ことも実施担当係  
電話：03-5984-1306  
メールアドレス：KODOMOSISAKU@city.nerima.tokyo.jp  
受付時間(電話)：月曜日～金曜日(平日)8時30分～17時15分

【調査内容・回答方法】  
株式会社富士通総研(本調査委託先)  
電話：03-6424-6752  
メールアドレス：fri-nerima-kodomo@dliip.fujitsu.com  
受付時間(電話)：月曜日～金曜日(平日)9時00分～17時45分

はじめに封筒の宛名のお子さんとご家族についてお伺いします

問1 あて名のお子さんの生年月をお伺いします。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

西暦20□□年□□月□□日 西暦20□□年□□月□□日

問2 あて名のお子さんを含めた、お父さん(きょうだい)の人数をお記入ください。きょうだいが2人以上の場合は、あて名の生年月をお記入ください。(□内に数字(1桁に1字)を記入)

お父さん(きょうだい)数□□人 末子の生年月 西暦20□□年□□月□□日

問3 あなたは現在どこにお住まいですか。町丁目をお答えください。町名にお住いの地域名を、丁目の□内に数字(1桁1字)を記入してください。

(記入例) 旭丘1丁目の場合、町名に旭丘を記入、丁目には1を記入

※栄町、上石神井南町、立野町、西大泉町は町名まで

町名を記入	丁目(数字を記入)

問4 この調査票の回答者はあなたですか。あて名のお子さんから見た関係をお答えください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問5 この調査票の回答者の配偶関係についてお答えください。(番号1つに○)

1. 配偶者(パートナー)がいる	2. 配偶者(パートナー)はいない
------------------	-------------------

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にやっているのはおなたですか。あて名のお子さんから見た関係をお答えください。(番号1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父
----------	---------	---------	---------

問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせ、おおよその範囲内ですか。(番号1つに○)

1. 100万円未満	2. 100~200万円未満	3. 200~300万円未満
4. 300~400万円未満	5. 400~500万円未満	6. 500~700万円未満
7. 700~1,000万円未満	8. 1,000万円以上	9. わからない

問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいませんか。(①②それぞれ、番号にいくつでも○)

①「なし」に日常的に	②緊急時あるいは用事の際
1. 祖父母等にも見てもらえる	1. 祖父母等にも見てもらえる
2. 友人・知人にも見てもらえる	2. 友人・知人にも見てもらえる
3. みてもらえる親族・知人はいない	3. みてもらえる親族・知人はいない

あて名のお子さんの、母親の就業状況についてお伺いします

※父子家庭の場合は記入不要 → 問10に進んでください

問9 現在の就業状況と就業時間をお答えください。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、該当する□内に数字(1桁に1字)の記入をお願いします。

※就業形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多い(ターン)についてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。

また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就業状況をお答えください。

1. 就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3. 以前は就労していましたが、現在就労していない
2. 就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4. これまで就労していない

<問9で選択肢1または2を選んだ方へ向きます>

①就業日数・時間	1週あたり□□日 (就業時間□□分)	□□日あたり (就業時間□□分)
②就業形態(番号1つに○)	⇒うちテレワークや自営業などの自宅就労□□日	
③時刻(24時間制で記入)	家を出る□時□分□秒	帰宅□時□分□秒
④今後、就業状況を希望する希望日数(番号1つに○)	□□日以内を数字を記入	
⑤希望日数(番号1つに○)	□□日以内を数字を記入	
1. 就業日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある		
2. 就業日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない		
3. 今の就業を続けることを希望		
4. 就業日数・時間を減らしたい		
5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい		

<問9で選択肢3または4を選んだ方へ向きます>

今後、就労したい希望がありますか。(番号1つに○、□に数字(1桁に1字)を記入)

1. 子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)

2. 1年以上先、一番下の子が□□歳になった頃に就労したい

3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

①希望時期	□□	□□	□□	□□	□□	□□	□□
②希望する就業形態(番号1つに○)	1. 正規 2. 派遣 3. パート・アルバイト						
③希望の就業日数・時間	4. その他 ( )						
④希望の就業日数・時間	1週あたり□□日	1日あたり□□時間	1週あたり□□日	1日あたり□□時間	1週あたり□□日	1日あたり□□時間	1週あたり□□日

4. 就業の予定が決まっている

①開始時期	西暦20□□年□□月□□日
②就業日数・時間	1週あたり□□日 1日あたり□□時間

5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

あて名のお子さんの、父親の就労状況についてお伺いします  
 ※母子家庭の場合は記入不要 → 問 11 に進んでください

問 10 現在の就労状況と就労時間をお答えください。あてはまる答えの番号 1 つに○をつけ、該当する□内に数字（1 桁に 1 字）の記入をお願いします。  
 ※就労形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。  
 ※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況をお答えください。  
 また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就労状況を記入してください。

1. 就労しており、育休・介護休業中ではない  
 2. 就労しているが、育休・介護休業中である

3. 以前は就労していましたが、現在日就労していません  
 4. これまで就労したことがない

<問 10 で選択肢 1 または 2 を選んだ方へ向きます>

①就労日数・時間	1 週あたり □ 日	1 日あたり (残業時間含む)	時間
⇒うちテレワークや自営業などの自宅就労	□ 日		
②就労形態 (番号 1 つに○)	3. ハート・アルバイト		
③時刻 (24 時間制で記入)	1. 正規	2. 派遣	
④今後、就労状況を変更する希望 (番号 1 つに○、□内に数字記入)	増加後の日数等	1 週あたり □ 日	1 日あたり □ 時間
	減少後の日数等	1 週あたり □ 日	1 日あたり □ 時間

5. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

<問 10 で選択肢 3 または 4 を選んだ方へ向きます>  
 今後、就労したい希望はありますか。(番号 1 つに○、□に数字 (1 桁に 1 字) を記入)

1. 子育てや家事等に専念したい (就労の予定はない)  
 2. 1 年以上先、一番下の子どもが □ 歳になったら就労したい  
 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

①希望時期	□ 月	□ 日後		
②希望する就労形態 (番号 1 つに○)	1. 正規	2. 派遣	3. ハート・アルバイト	4. その他 ( )
③希望の就労日数・時間	1 週あたり □ 日	1 日あたり □ 時間		

4. 就労の予定が決まっている

①開始時期	西暦 20 □ 年 □ 月	□ 日から
②就労日数・時間	1 週あたり □ 日	1 日あたり □ 時間

5. 就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である

あて名のお子さんの、放課後の過ごし方について伺います

問 11 あて名のお子さん(放課後 (平日の小学校終了後) の時間)にどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号ずつに○をつけ、希望する日数を□内に記入してください。①は、お子さんが 1 ~ 3 年生の方のみをお答えください。②は、すべての方にお答えください。  
 「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も□内に 24 時間制で記入してください。(例 : 19 時) (□内に数字 (1 桁に 1 字) を記入)  
 各事業の説明はページ下部をご参照ください。  
 ※1「②4 ~ 6 年生の方」欄は、お子さんが 1 ~ 3 年生の方は、現在お持ちのイメージでお答えください。  
 ※2 児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は 8 に回答してください。

過ごさせたい場所	① 1 ~ 3 年生のとき	② 4 ~ 6 年生のとき
1. 自宅	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
3. 習い事 (ピアノ/教室、サッカー/クラブ、学習塾など)	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
4. 児童館、厚生文化会館 (児童室)、地区区民館 (児童室の開放) ※	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
5. 学校開放 (校庭・図書館)	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
6. ファミリーサポート事業	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
7. ひろば事業 [問 11-1 へ]	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
8. 区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ [問 11-2 へ]	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
9. 放課後児童等の広場 (民間学童保育)	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい
10. その他 (生涯学習センター、公園など)	週 □ 日 □ くらい	週 □ 日 □ くらい

児童館、厚生文化会館 (児童室)、地区区民館 (児童室の開放)  
 ひろば事業  
 学校開放 (校庭・図書館)  
 ファミリーサポート事業  
 区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ  
 放課後児童等の広場 (民間学童保育)

18 森永の全ての児童を対象とし、学校や地域と連携しながら、児童の自主活動を遊びを通して、児童の心身を育成し情操豊かに育つよう援助することを目的とした施設です。令和 5 年 4 月 1 日現在、児童館等の施設は児童館 17 館、厚生文化会館児童室 1 室、地区区民館 22 館です。  
 学校の授業が終了した放課後に、小学校内のひろば室・校庭や図書室等を活用して放課後の安全・安心な児童の居場所を提供するものです。年間 500 円の保険料がかかります。

地域の児童の様々な遊び場・スポーツの場として全小学校 65 校の校庭を開放し、校庭開放指導員が守りを行っています。また、小学校 40 校の図書館を、児童を主とした地域に開放しており、図書館開放指導員が図書を貸し出しています。区の運営を完了した全児童ボランティア (援助会員) が、援助会員会、利用会員会、ふるまひクラブ (区内 6 か所の保健相談所の一室) 等で、お子さんを 1 対 1 で保護者の就労等により保育を必要とする小学生に対し、年齢が異なるも中絶しない指導のもと児童の健全育成を図る事業です。令和 5 年 4 月現在、区内には、児童館内、小学校内などに学童クラブ 34 か所、ねりっこ学童クラブが 52 か所あります。原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

保護者の就労等により保育を必要とする小学生に対し、年齢が異なるも中絶し、区の基準を満たしている場合に、区が運営費の一部を助成しています。

＜問 11. ①または②で、7 を選んだ方に伺います＞  
 問 11-1 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろは事業を利用したいですか。  
 (それぞれ番号 1 つに○)

①土曜日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4～6年生になっても利用したい 3. 利用する必要はない
②夏休みなどの長期休業期間	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4～6年生になっても利用したい 3. 利用する必要はない

＜問 11. ①または②で、8 を選んだ方に伺います＞  
 問 11-2 土曜日、日曜日、祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。  
 (それぞれ番号 1 つに○)  
 手、利用したい時間帯を□内に 24 時間制で記入ください(例：8 時～19 時)。(□内に数字  
 1 桁に 1 字)を記入  
 なお、事業の利用には、原則として月額 5,500 円の保育料がかかります。

①土曜日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	利用希望時間帯 □ 時～□ 時
②日曜日・祝日	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	利用希望時間帯 □ 時～□ 時
③夏休みなどの長期休業期間	1. 1～3年生の間は利用したい 2. 4年生まで利用したい 3. 5年生まで利用したい 4. 6年生まで利用したい 5. 利用する必要はない	利用希望時間帯 □ 時～□ 時

＜すべの方々に伺います＞  
 問 12 児童館に対して、あなたはどのように感じていますか。(番号 3 つまで○)

1. 利用日を拡大してほしい(具体的に： 2. 利用時間を見直ししてほしい(具体的に： 3. 乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい 4. 中高生を対象とした取組を充実してほしい 5. 施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい 6. 現在のままでよい 7. 児童館のことは知らない 8. その他( )
--

**あて名のお子さんの、病気の際の対応について伺います**

問 13 この 1 年間に、あて名のお子さんが病気がかりで学校を休まなければならなかったことはありますか。  
 (番号 1 つに○)

1. あった → 2. なかった → 回答後、[問 14 へ]

＜問 13 で 1 を選んだ方に伺います＞  
 問 13-1 この 1 年間に「行った対処方法」であてはまる番号すべてに○をつけ、日数を□内に記入ください  
 (半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください)。(□内に数字 1 桁に 1 字)を記入)

	1. 年間に「行った対処方法」	年間延べ日数		回答後、 [問 13-2 へ]
		年	日数	
1.	父親が仕事を休んで見た	年	日数	回答後、 [問 13-3 へ]
2.	母親が仕事を休んで見た	年	日数	
3.	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	年	日数	
4.	在宅で仕事(ラレワーク等)をししながら子どもを見た	年	日数	
5.	(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった	年	日数	
6.	病児・病後児の保育を利用した	年	日数	
7.	ベビーシッターを利用した	年	日数	
8.	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年	日数	
9.	その他( )	年	日数	

＜問 13-1 で選択肢 1 または 2 を選んだ方に伺います＞

問 13-2 その際、「仕事を休まなければ済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか(番号 1 つに○)。あてはまる番号を 1 つ選び、【利用希望日数】・【望ましいと思ふ事業形態】・【利用したいと思わない理由】についてお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. 利用したいと思った

①利用希望日数	年	日数	日程度(□内に数字(1桁に1字)を記入)
②望ましいと思ふ事業形態(□内で○)	ア. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業 イ. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 ウ. 病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業 エ. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 オ. その他( )		

2. 利用したいと思わない

利用したいと思わない理由(符号に□で○)

ア. 他人に看てもらうのは不安である ウ. 利便性(立地や利用時間等、日数など)が良くない エ. 利用料がわからない キ. 利用方法(手続き等)がわからない ケ. 感染症(新型コロナウイルス等)が心配である	事業の質に不安がある イ. 利用料がかかる・高い コ. 保護者が仕事を休んで対応する ク. 利用方法が煩雑である コ. その他( )
---	--



＜問 13-1 で選択時 3～9 のいずれかを選んだ方に伺います＞

問 13-3 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。(番号 1 つに○)  
 また、1 を選んだ方は、問 26 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかかった日数をご記入ください。2 を  
 選んだ方は、休んで看ることが難しい理由をお答えください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 年  日程度 (□内に数字 (1桁に1字) を記入)

2. 休んで看ることが難しい理由 (符号にいくつでも○)  
 休んで看ることが難しい理由 (符号にいくつでも○)  
 ア. 子どもの看護を理由に休みがとれない  
 イ. 自営業なので休めない  
 ウ. 休暇日数が足りないのりで休めない  
 エ. その他 ( )

**あて名のお子さんが、不定期に利用したり、  
 宿泊を伴って利用する事業について伺います**

問 14 日中の定期的な保育 (学童クラブ等) や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通  
 院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○を付  
 け、この1年間の休およびその利用日数も□内に記入ください。また、5 を選んだ方は、【利用していない  
 理由】をお答えください。

利用している事業 (あてはまる番号すべてに○)	年間延べ利用日数 (□内に数字 (1桁に1字) を記入)
1. ファミリーサポート事業 <small>⇒ 区の講習を修了した有償ボランティア(援助会員)が、援助会員宅、利用会              員宅、ファミリーサポートホーム(区内6か所の保健相談所の一室)等で、お子さんを              1対1で預かる</small>	年 <input type="text"/> 日程度
2. 子どもトワイライトステイ <small>⇒ 保護者の出張や残業等により、保育園のお迎えに間に合わない場合等、家              庭での保育が困難な時にお子さんを17時～22時まで預かる</small>	年 <input type="text"/> 日程度
3. ベビーシッター <small>⇒ 自宅に訪問し、お子さんの保育を行う</small>	年 <input type="text"/> 日程度
4. その他 ( )	年 <input type="text"/> 日程度
5. 利用していない 利用していない理由 (符号にいくつでも○) ア. 普段利用している教育・保育事業で預かってもらえるため ウ. (同居を含む) 親族・知人にみてもらえるため エ. 利用したい事業が地域にない エ. 事業の質に不安がある オ. 利便性 (立地や利用可能時間帯・日数など) がよくない カ. 利用料がかかる・高い キ. 利用料がわからない ク. 自分が事業の対象者になるのかわからない ケ. 利用方法 (手続き等) がわからない コ. 利用方法が煩雑である シ. その他 ( )	

＜すべての方に伺います＞

問 15 あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 14 の事業を利用した  
 いですか。利用希望の有無について、あてはまる番号に○をつけてください。  
 また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を□内に記入ください。また、望ましい事業形態、曜  
 日、時間もお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

利用したい目的	年間利用希望日数 (□内に数字 (1桁に1字) を記入)
ア 私用 (買物、美容院、習い事等)、リフレッシュ <small>ユ目的</small>	年 <input type="text"/> 日
イ 冠婚葬祭、学校行事	年 <input type="text"/> 日
ウ 保護者の通院	年 <input type="text"/> 日
エ 祖父母の介護	年 <input type="text"/> 日
オ 不定期の就労	年 <input type="text"/> 日
カ その他 ( )	年 <input type="text"/> 日
望ましい事業形態について (符号にいくつでも○) ア. ファミリーサポート事業 イ. 子どもトワイライトステイ ウ. ベビーシッター エ. その他 ( )	
利用したい曜日について (符号にいくつでも○) ア. 月曜日 イ. 火曜日 ウ. 水曜日 エ. 木曜日 オ. 金曜日 カ. 土曜日 キ. 日曜日・祝日 ク. その他 ( )	
利用したい時間について (□内に24時間制で記入ください。 (例: 9時00分～18時00分) (□内に数字 (1桁に1字) を記入))	時 <input type="text"/> 分 ～ 時 <input type="text"/> 分
2. 利用する必要はない	

＜すべての方に伺います＞

問 16 あて名のお子さんについて、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族 (兄弟姉妹含む) の育児疲れ  
 や育児不安、病気がと) により、泊りがけで年間何日(らい)家族以外に預ける必要があると見えますか。  
 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)  
 の利用希望の有無について、あてはまる番号に○をつけてください。  
 また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を□内に記入ください。なお、事業の利用には、一定  
 の利用料がかかります。(□内に数字 (1桁に1字) を記入)

利用したい目的	年間泊数
ア. 冠婚葬祭	年 <input type="text"/> 泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	年 <input type="text"/> 泊
ウ. 保護者や家族の病氣	年 <input type="text"/> 泊
エ. その他 ( )	年 <input type="text"/> 泊
2. 利用する必要はない	

**お子さんの安全、防犯対策について伺います**

問 17 あなたは、通学路の安全について気にありますか。(番号にいくつでも○)

1. 交通事故に遭うこと  
2. 不審者  
3. 犯罪に遭うこと  
4. その他 ( )  
5. 特に気になることはない

問 18 あなたは、緊急避難場所※に関して、今後何が必要だと考えますか。(番号にいくつでも○)

※緊急避難場所：区の各地域に巻き込まれそうになったときのかけこみ場所として、「ひまわり110番」、「こども110番」などの名称で約4,400か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一した「ひまわり110番」のプレートやステッカーを配布しています。

1. 設置目的、利用方法の周知  
2. 設置場所を増やす  
3. プレートやステッカーの景やすい掲示  
4. その他 ( )

問 19 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有書情報から子どもを守る取組として何が必要だと考えますか。(いくつでも番号に○)

1. 携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知  
2. フィルタリング付加の徹底  
3. 情報モラル教育講座など啓発講習会の開催  
4. 携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関  
5. その他 ( )  
6. 特に何も必要ない

問 20 子どもの防犯に関して、今後何が必要だと考えますか。(番号にいくつでも○)

1. 子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす  
2. 上記以外の防犯教育の充実  
3. 防犯のためのグッズや利便の仕方の周知  
4. 防犯ハットロールの強化  
5. その他 ( )

**家庭での生活について伺います**

問 21 この1年間に、日常的に、あて名のお子さんご次のようなことをしましたか。(①～④のそれぞれ、番号1つに○)

	ほぼ毎日	週3～4回	週1～3回	月1～2回	めったにない
①お子さんと一緒に外で遊ぶ	1	2	3	4	5
②お子さんと一緒に家の中で遊ぶ	1	2	3	4	5
③お子さん小学校での生活やテレビ番組などの話をする	1	2	3	4	5
④お子さんと一緒に外出をする(買い物を含む)	1	2	3	4	5

問 22 この1年間に、あて名のお子さんご次のような体験をしましたか。(①～⑤のそれぞれ、番号1つに○)

	ある	金銭的理由でない	金銭的理由で	時間の拘約で	その他の理由で
①海水浴・プール・山登りに行く	1	2	3	3	4
②博物館・科学館・美術館等に行く	1	2	3	3	4
③キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	3	4
④スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	3	4
⑤遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	3	4

問 23 この1年間に、お金がいりず、家族が必要とする食料や衣類を買えないことがありましたか。(①～⑥のそれぞれ、番号1つに○)

	よくあった	時々あった	まれにあった	全くなかった
①家族が必要とする食料	1	2	3	4
②家族が必要とする衣類	1	2	3	4

問 24 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。(①～⑥のそれぞれ、番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない(払う必要がない)
①電話料金	1	2	3
②電気料金	1	2	3
③ガス料金	1	2	3
④水道料金	1	2	3
⑤家賃・住宅ローン	1	2	3
⑥NHKの受信料	1	2	3

問 25 あて名のお子さんに次のようなことをしていますか。(①～④のそれぞれ、番号1つに○)

	している	したくない(が嫌ではない)	していない
①毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
②習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
③お誕生日のお祝いをする	1	2	3
④クリスマスや正月のお年玉をあげる	1	2	3

問 26 次のうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(番号にいくつでも○)

1. 子どもの年齢に合った本  
2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ  
3. 洗濯機  
4. 炊飯器  
5. 掃除機  
6. 暖房機器  
7. 冷房機器  
8. 電子レンジ  
9. 電話(固定電話・携帯電話を含む)  
10. インターネットにつながるパソコン  
11. 新聞の定期購読(インターネット含む)  
12. 世帯専用のお風呂  
13. 世帯人数分のベッドまたは布団  
14. 急な出費のための貯金(5万円以上)  
15. あてはまるものはない

**食事・健康について伺います**

問 27 あなたとあて名のお子さんの健康状態について伺います。(それぞれ、最も近い番号 1 つに○)

あなた (回答者)	1. 良い	2. まあ良い	3. 普通
あて名の お子さん	4. あまり良くない	5. 良くない	3. 普通

問 28 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(それぞれ、番号 1 つに○)

あなた (回答者)	1. いつも食べる	2. 食べるほうが多い(週に 3、4 日)
あて名の お子さん	3. 食べないほうが多い(週に 1、2 日)	4. いつも食べない

問 29 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のもも含み、口内に数字をご記入ください。(口内に数字(1 枠に 1 字)を記入)  
※虫歯がない場合は、0 本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

虫歯の数 おおよそ  本

**地域との交流について伺います**

問 30 あなたの近所のおつきあいの程度についてお答えください。(①②をそれぞれ、番号 1 つに○)

① 現在のおつきあいの程度	② 希望するおつきあいの程度
1. ほとんどつきあいはない	1. おつきあいを必要としていない
2. 少くつきあう程度	2. 少くつきあう程度
3. ときどき道で話をする	3. ときどき道で話をする
4. 相手の家に行つて話をする	4. 相手の家に行つて話をする
5. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている	5. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている
6. 困っているときに、相談したり助けあったりしている	6. 困っているときに、相談したり助けあう

問 30-1 <上記①で選んだ番号が ②で選んだ番号より小さい方伺います>

③現在のおつきあいの程度が、希望よりも薄いのはなぜか、お考えを以下に記入してください。

問 31 あなたは今後、次に示す地域の行事や活動に参加したいですか。(番号にいくつでも○)

1. 地域のお祭りや盆踊り大会	2. スポーツ大会
3. 文化活動(郷土芸能や音楽など)	4. 清掃活動
5. 野外活動(キャンプやハイキング)	6. ボランティア活動
7. その他( )	
8. いずれも参加したくない理由( )	

**子育て全般について伺います**

問 32 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人や場所がありますか。(番号にいくつでも○)

1. 気軽に相談できる人や場所はない
2. 配偶者、パートナー
3. 親、兄弟姉妹など
4. 友人、知人
5. 隣近所の人
6. 職場の人
7. 保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間
8. 保育士、幼稚園・学校の先生
9. かかりつけ医など
10. 子育て支援センター、子育てアドバイザー
11. 子ども家庭支援センター、すくすくアドバイザー
12. 児童館、学童クラブ、地区区民館
13. 総合福祉事務所の母子・父子自立支援員
14. ひとり親家庭総合相談窓口
15. 学校教育支援センターの教育相談室
16. 保健相談所
17. 児童相談所(東京都児童相談センター)
18. インターネットの子育てサイト
19. その他( )

問 33 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありませんか。(番号 1 つに○)

1. ある      2. 時々ある      3. あまりない      4. ない

問 34 あなたは、子育てについてどのように感じていますか。(番号 1 つに○)

1. 楽しいと感じることが多い  
2. 楽しいと感じることつらいと感じることが同じくらい  
3. つらいと感じることが多い  
4. その他( )  
5. わからない

問 35 あなたは、どんなことに子育てでのつらさを感じたり悩んだりしますか。(番号にいくつでも○)

1. 特になし	3. 子どもの発達・育児
2. 養育費や教育費などの経済的な負担	5. 子どもに適した食糧や炊具、習い事等の選択
4. 子どもの教育・しつけ	7. 自分の健康状態
6. 子どもの健康状態	9. 家事の負担
8. 自分(配偶者・パートナー含む)の親の健康状態	11. 仕事の負担
10. 育児の負担	13. 家族や配偶者・パートナーとの関係
12. 家族の介護の負担	15. 育児協力がいない
14. 保護者同士の人間関係	
16. 身近に相談者がいない	
17. その他( )	

問 36 子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(番号にいくつでも○)

1. 地域における子育て支援の充実	2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援	6. 母親・子ども自身の健康に対する安心
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境整備
9. 仕事と家庭生活の両立	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 養育支援の充実	12. その他( )

<すべての方に伺います>

問 37 練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(番号1つに○)

満足度が低い	←	2	3	4	→	満足度が高い
1						5

問 38 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(番号1つに○)

1. 続けたい	2. できれば続けたい	3. あまり続けたくない	4. 続けたくない
---------	-------------	--------------	-----------

問 39 最後に、教育・保育環境や子育て支援施策の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。



調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

インターネットでの回答ではなく、この調査票ご回答を記入いただいた場合は、  
同封の返信用封筒に入れ(切手は不要です)、**11月24日(金)まで**に、郵便ポストにご投函願います。

**本調査への回答方法**  
以下のいずれかの方法によりご回答ください。  
1. 郵送による回答方法（送付した調査票に直接記入）  
2. インターネット（パソコン・スマートフォンなど）による回答方法

**1. 郵送による回答方法**  
①調査票に直接回答を書き込んでください。  
②回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、締切日までに郵便ポストにご投函ください。（切手を貼る必要はありません。）

**2. インターネットによる回答方法**  
①パソコン、スマートフォンなどで、次のURLを入力するか、二次元コードを読み込み、アクセスしてください。

●サイトURL <a href="https://r10.to/herima_chugakusei2023">https://r10.to/herima_chugakusei2023</a>	●二次元コード 
--	--

②次の「利用者ID」と「パスワード」を入力し、「アンケート開始」ボタンを押してください。この利用者IDとパスワードは、回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません。  
※利用者ID、パスワードはすべて半角で入力してください。

<b>【利用者ID】</b> XXXXXXXXXX	<b>【パスワード】</b> XXXXXXXXXX
------------------------------	------------------------------

③画面の指示をお読みいただきながら、ご回答ください。  
「質問は以上で終了です。アンケートを閉じてください。」と表示されれば終了となります。

④回答の途中保存について  
途中で回答をやめた場合でも、上記の【利用者ID】と【パスワード】を入力していただければ、中断した質問から回答を再開することができます。

**「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の  
策定に向けたニース調査にご協力ください  
(中学生用)**

区では、子どもたちが健やかに成長できる環境を整えるため、令和2年3月に「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～6年度）」を策定し、施策を展開しています。  
この調査は、令和6年度に「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～11年度）」を策定するために実施するものです。  
皆さんの生活や成長をサポートしていく環境づくりのために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。  
令和5年11月  
練馬区

**【ご記入に当たってのお願い】**

- 本調査のため、本年10月1日時点の住民基本台帳から、1,500人を無作為に抽出しています。この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- 特にことわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のみお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- 回答は、あてはまる選択肢を選ぶものと、枠内に記入（入力）するものがあります。また、設問によって選択肢を選ぶ数が異なりますので、注意書きに沿ってお答えください。
- 調査票は、同封の返信用封筒に入れて（切手不要）ポスト投函してください。また、**インターネット（パソコン、スマートフォン等）での回答も可能**です。詳しい方法は、裏面をご覧ください。

**回答期限 11月24日（金）まで**

**お問い合わせ先**  
【調査の担当】  
練馬区 教育委員会事務局 子ども家庭部 子ども施策企画課 子ども施策担当係  
電話：03-5984-1306  
メールアドレス：KODOMOSISAKU@city.herima.tokyo.jp  
受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）8時30分～17時15分  
【調査内容・回答方法】  
株式会社富士通総研（本調査委託先）  
電話：03-6424-6752  
メールアドレス：fri-herima-kodomo@dli.jp.fujitsu.com  
受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）9時00分～17時45分

**あなたの学年やお住まい、ご家族についてうかがいます。**

問 1 あなたの学年についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

学年	1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生
----	--------	--------	--------

問 2 あなたは現在どこにお住まいですか。町丁目でお答えください。町名にお住いの地域名を、丁目の口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。

(記入例) 旭丘1丁目の場合、町名に旭丘を記入、丁目に1を記入  
※栄町、上石神井南町、立野町、西水泉町は町名まで

町名を記入	丁目(数字を記入)
	丁目

問 3 あなたは、だれと一緒に、何人で住んでいますか。①いっしょに住んでいる家族に○をつけ、②人数欄の口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。

①いっしょに住んでいる家族(いくつでも番号に○)	②人数(数字を記入)
1. 母親 2. 父親 3. 兄弟姉妹 4. 祖母	自分も含む家族全員で
5. 祖父 6. その他( )	人

**あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。**

問 4 あなたは、以下①②の時間にはだれと一緒に過ごすことが多いですか。

**【1～6からそれぞれ選び、以下に番号を記入】**

①放課後(夕方6時～)	
②休日の午後	

1. 家族(祖父母、親せきなども含みます)  
2. 学校の友達・先輩・後輩  
3. 学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)  
4. 児童館などの施設の職員  
5. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)  
6. 一人

問 5 あなたは、以下①②の時間にはどこに過ごすことが多いですか。(それぞれ、あてはまる番号5つまで○)

①放課後(夕方6時～)	1. 自分の家 3. 親せき(おばさん・おじさん)の家 5. 近所の公園や広場・空き地 7. 部活動 9. 区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など) 11. コンピエンスタア、ファミリーストア、ゲームセンター 13. 練馬区外の店 14. その他( )	2. 祖母・祖父の家 4. 友達の家 6. 学校(部活動以外) 8. スポーツをするところ 10. 学習塾や習い事 12. 練馬区内の店 14. その他( )
②休日の午後	1. 自分の家 3. 親せき(おばさん・おじさん)の家 5. 近所の公園や広場・空き地 7. 部活動 9. 区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など) 11. コンピエンスタア、ファミリーストア、ゲームセンター 13. 練馬区外の店 14. その他( )	2. 祖母・祖父の家 4. 友達の家 6. 学校(部活動以外) 8. スポーツをするところ 10. 学習塾や習い事 12. 練馬区内の店 14. その他( )

①・②のどちらから選択肢9,10,11を選んで場合は、②の回答の後、問5-1へ

問5 ①放課後(夕方6時～)または②休日の午後のいずれかで、選択肢9・10・11を選んで方にうかがいます。>

問5-1 大抵、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。

区①の施設で過ごした後	放課後		休日の午後	
	午後	時ごろ	午後	時ごろ
②学習塾や習い事で過ごした後	午後	時ごろ	午後	時ごろ
③コンビニエンスストア、ファミリーストア、ゲームセンターで過ごした後	午後	時ごろ	午後	時ごろ

<すべての方にうかがいます。>

問6 問5で選んだなかで、あなたがもっとできる居場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 自分の家  
3. 親せき(おばさん・おじさん)の家  
5. 近所の公園や広場・空き地  
7. 部活動  
9. 区の施設(児童館、図書館、青少年館、体育館など)  
11. コンピエンスタア、ファミリーストア、ゲームセンター  
13. 練馬区外の店  
15. もっとできる居場所はない

2. 祖母・祖父の家  
4. 友達の家  
6. 学校(部活動以外)  
8. スポーツをするところ  
10. 学習塾や習い事  
12. 練馬区内の店  
14. その他( )

問7 あなたは、以下の活動を、普段どれくらいしますか。(A～Hのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

A ゲーム機で遊ぶ	毎2時間 毎日1～2回以上		毎1時間 毎日1～2回		1週間 1日		1週間 1日	
	1	2	3	4	5	6	7	7
B メール・ラインなどの通話	→ 1	2	3	4	5	6	7	7
C テレビを見る	→ 1	2	3	4	5	6	7	7
D インターネットを見る	→ 1	2	3	4	5	6	7	7
E 室内でのほかの活動(読書、室内遊びなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7	7
F 公園で遊ぶ	→ 1	2	3	4	5	6	7	7
G からだを動かす遊びや習い事	→ 1	2	3	4	5	6	7	7
H 家事(拭く、掃除、料理、片付けなど)	→ 1	2	3	4	5	6	7	7
I 兄弟姉妹の世話や祖父母の介護	→ 1	2	3	4	5	6	7	7

問8 あなたは、児童館を、1か月あたり何回くらい利用しますか。口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。利用しない場合はその理由を選んでください。(いくつでも番号に○)

利用する 場合	利用回数 (数字を記入)	理由
利用しない 場合	1か月あたり 回	1. 家から遠いから 2. 施設に魅力を感じないから 3. 他に楽しい場所があるから 4. 遊ぶスペースがせまいから (いくつでも番号に○) 5. 知らない人が多いから 6. 一緒に行く友達がいらないから 7. 職員と気が合わないから 8. 入りづらいから 9. 小学生が多いから 10. ゲームが得意いから 11. 時間が短いから 12. ルールが多いから 13. 行きないうちに覗いていないから 14. その他( )

問 9 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。(番号 1 つに○)

1. 利用する

2. 利用しない

問 10 あなたは、自分が使っている以下のものがありますか。ある場合は 1 に○をつけてください。ない場合は、それほしくないものであれば 2、いらぬと思うものに○をつけてください。(それぞれ番号 1 つに○)

	ある	ほしくない	ほしくない
A 自分だけの本 (学校の教科書やマンガは除く)	→ 1	2	3
B 子ども部屋 (兄弟姉妹と使っている場合もかまいません)	→ 1	2	3
C (自宅で) インターネットにつながるパソコン	→ 1	2	3
D 自宅で宿題をすることができるところ	→ 1	2	3
E 自分専用の勉強机	→ 1	2	3
F スポーツ用品 (野球のグローブや、サッカーボールなど)	→ 1	2	3
G ゲーム機	→ 1	2	3
H 自転車	→ 1	2	3
I おやつや、好きなものを買ったことがある	→ 1	2	3
J 友達が着ているのと同じような服	→ 1	2	3
K 2 足以上のサイズのあったく	→ 1	2	3
L 携帯電話、スマートフォン	→ 1	2	3
M 携帯音楽プレイヤーなど	→ 1	2	3

問 11 あなたは、児童館で行っている中高生の居場所づくりの事業について知っていますか。(番号 1 つに○)

1. 知っている

2. 知らない

中高生の居場所づくり事業

名児童館では、週に数回中高生のための時間を設けています。通常の利用時間が午後 6 時までのところ、実施日は中高生に限り午後 7 時 (光が丘なかなよし児童館は午後 8 時) まで児童館で過ごすことができます。

中高生の居場所等として交流や音楽活動のほか、飲食をしながら気軽に悩みを話し合ったり相談したりできる「中高生カフェ」を実施しています。

**あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。**

問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。参加していない方は、その理由をお答えください。

(いくつでも番号に○)

参加している

参加していない

→

1. 参加している

2. 入りたいクラブがないから

3. 家の事情 (家族の世話、家事など) があるから

4. 塾や習い事が忙しすぎるから

5. おもしろくないから

6. 一緒に入る友達がいらないから

7. その他 (具体的に: )

問 13 あなたが思ったら利用したい、または、充実してほしいサービスや取組は何ですか。(いくつでも番号に○)

1. 国際・異文化交流が行える取組

2. ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催

3. 若い世代が気軽に悩み、連絡や相談のことなどを相談できる窓口

4. 若い世代の交流事業 (学校間やスポーツ・趣味などの関係団体間の交流会など)

5. コンクールや発表会・展示会の開催 (写真、絵画、音楽、音楽、演劇、生花・茶室、創作料理など)

6. 補習や勉強を教えてくれる機会

7. 地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内

8. マンガやアニメに触れられる機会

9. 区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内

10. その他 ( )

問 14 あなたが興味・関心があることは何ですか。(あてはまる番号 5 つまで○)

1. 健康、からだ

2. 成績、受験

3. 学校、先生のこと

4. クラブ活動

5. 友達つきあい

6. 異性とのつきあい

7. スポーツ

8. 音楽

9. テレビ番組

10. マンガ、アニメ

11. ゲーム

12. インターネット、SNS

13. ファッション

14. 芸能界の動き

15. 家族、家のこと

16. 世の中の動き

17. 将来のこと

18. その他 ( )

19. 特になし

問 15 あなたは、乳幼児 (0 ~ 5 歳) との関わりをもったことがありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. よく関わる

2. ときどき関わる

3. 関わったことがある

4. 関わったことがない

**あなた自身のことについてうかがいます。**

問 16 あなたは自分のことをどのように思っていますか。(それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	すくすく その思う	まあ その思う	どちらで もない	あまり 思わない	ほとんど 思わない
① 自分は自身のこと好きだと思う	→ 1	2	3	4	5
② 自分は自由な時間があると思う	→ 1	2	3	4	5
③ 自分は家族に大事にされていると思う	→ 1	2	3	4	5
④ 自分は他の人から必要とされていると思う	→ 1	2	3	4	5
⑤ 自分は他の人を思いやれるほうだと思う	→ 1	2	3	4	5
⑥ 自分のことを誰もかかってくれないと思う	→ 1	2	3	4	5
⑦ 今が楽しいと思う	→ 1	2	3	4	5

問 17 あなたが心配や悩みや苦しむことは、どんなことですか。(いくつでも番号に○)

1. 自分の健康のこと

2. 顔や体型のこと

3. 自分の性格やクセのこと

4. 運動神経 (能力) のこと

5. 勉強のこと

6. 将来や進路のこと

7. おこづかいのこと

8. ほしものを買ってもらえないこと

9. いじめのこと

10. 同性の友達のこと

11. 異性の友達のこと

12. 兄弟姉妹のこと

13. 親のこと

14. 学校の先生のこと

15. インターネットでのトラブル

16. その他 ( )

17. 特になし

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、だれに相談しましたか。また、どのように相談しましたか。また、相談しなかった方は理由を教えてください。(いっつでも番号に○)

相手	1. 同年代の友達 2. 年上の友達・先輩 3. 年下の友達・後輩 4. 兄弟姉妹 5. 母親 6. 父親 7. 祖母・祖父 8. 親せきの人(おばさん・おじさん) 9. 近所の知りあい 10. 学校の先生 11. 保健室の先生 12. スクールカウンセラー 13. 児童館の職員 14. 塾や習い事の先生 15. 区役所などの相談窓口 16. インターネットや本で調べた 17. その他( )
手段	1. 直接会う 2. 電話 3. SNS(LINEなど)を使用 4. インターネットの掲示板など
理由	1. 誰に相談すればよいかわからないから 2. 相談しても解決しないと思うから 3. 相談することが恥ずかしいから 4. 相談しても理解してもらえないから 5. 気兼ね・遠慮するから 6. まわりにぶざわしい人がいないから 7. 結局、自分で解決するしかないから 8. 自分で解決できるのだから必要がないから 9. その他( )

**地域との交流についてうかがいます。**

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

理由	1. 日常的にボランティアをしている 2. ボランティアを以前していた 3. 一回かしたことがある 4. したことはない
----	---

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いっつでも番号に○)

理由	1. 環境を守る活動(清掃美化活動、リサイクル活動など) 2. 身近な緑を守る活動(花だんつくりなど) 3. 子育てに関する活動(保育園での赤ちゃんの世話など) 4. 高齢者・障害者福祉に関する活動(おとしりや障害者への介護、給食など) 5. スポーツ・文化に関する活動(小学生にスポーツを教えるなど) 6. 学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動(料理、英語、書道など) 7. 国際交流、国際協力に関する活動(通訳、外国人を助けるなど) 8. 地域のイベントやお祭りの手伝い 9. 災害復旧の活動 10. その他( ) 11. 持たない
----	---

問 21 あなたの近所のおつきあいはどうですか。(あてはまる番号1つに○)

理由	1. あいさつをする程度 2. ときどきで話をする 3. 相手の家に行って話をする 4. 食事と一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている 5. 困っているときに、相談したり助けたりしている 6. ほとんどつきあいはない
----	--

問 22 あなたが近所の人たちと話してもらいたいことは、どのようなことですか。(あてはまる番号3つまで○)

理由	1. いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしてほしくない 2. 良いことをしたときには、ほめてほしい 3. いじめられているときは、助けてほしい 4. スポーツや遊びを一緒にしてほしい 5. 悩んでいるときは、相談のってほしい 6. 気軽に声をかけてほしい 7. 子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい 8. 子どもを扱いたくないで、子どもの意見を聞いてほしい 9. その他( ) 10. 関わってほしくない
----	--

問 23 地域で行っている行事に、①参加したことがありますか。また②今後参加してみたいものはありますか。

	①今までの参加状況 (それぞれ1つに○)		②今後の参加希望 (それぞれ1つに○)	
	参加したことがある	参加したことはない	参加したい	参加したくない
A お祭りや盆踊り	→ 1	→ 2	→ 1	→ 2
B スポーツ活動(サッカーや野球など)	→ 1	→ 2	→ 1	→ 2
C 文化活動(音楽や郷土芸能など)	→ 1	→ 2	→ 1	→ 2
D 清掃活動	→ 1	→ 2	→ 1	→ 2
E 防災活動(訓練)	→ 1	→ 2	→ 1	→ 2
F 児童館の行事	→ 1	→ 2	→ 1	→ 2
G 野外活動(キャンプやハイキングなど)	→ 1	→ 2	→ 1	→ 2

<問 23-1 参加したくない理由は何ですか。(いっつでも番号に○)>

理由	1. 友達が行かないから 2. 興味がないから 3. 嫌な友達(上級生や下級生)がいるから 4. 疲れるから 5. 部活動が忙しいから 6. 塾や習い事で忙しいから 7. なんとなく 8. めんどいから 9. その他( )
----	---

問 24 最後に、今回のアンケート内容などに関して、意見がありましたら自由に書いてください。

意見	
意見	
意見	
意見	

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
インターネットでの回答ではなく、この調査票にて回答を記入いただいた場合は、同封の返信用封筒に入れ(切手は不要です)、**11月24日(金)まで**に、郵便ポストにご投函願います。



# 〈高校生世代 調査票〉

**本調査への回答方法**  
以下のいずれかの方法によりご回答ください。  
1. 郵送による回答方法 (送付した調査票に直接記入)  
2. インターネット (パソコン・スマートフォンなど) による回答方法

## 1. 郵送による回答方法

- ① 調査票に直接回答を書き込んでください。
- ② 回答を記入した調査票を同封の返信用封筒に入れ、締切日までに郵便ポストにご投函ください。(切手を貼る必要はありません)



## 2. インターネットによる回答方法

- ① パソコン、スマートフォンなどで、次のURLを入力するか、二次元コードを読み込み、アクセスしてください。

●サイトURL <a href="https://f10.to/nerima_koukouseisedai2023">https://f10.to/nerima_koukouseisedai2023</a>	●二次元コード 
--	-------------

② 次の「利用者ID」と「パスワード」を入力し、「アンケート開始」ボタンを押してください。この利用者IDとパスワードは、回答内容を識別するものであり、個人を特定するものではありません。  
※利用者ID、パスワードはすべて半角で入力してください。

<b>【利用者ID】</b> XXXXXXXXXX	<b>【パスワード】</b> XXXXXXXXXX
------------------------------	------------------------------

③ 画面の指示をお読みいただきながら、ご回答ください。  
「質問は以上で終了です。アンケートを閉じてください。」と表示されれば終了となります。

④ 回答の途中保存について  
途中で回答をやめた場合でも、上記の【利用者ID】と【パスワード】を入力していただければ、中断した質問から回答を再開することができます。

**「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画」の  
策定に向けたニーズ調査にご協力ください**  
(高校生世代用)

区では、子どもたちが健やかに成長できる環境を整えるため、令和2年3月に「第2期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～6年度）」を策定し、実施を展開しています。  
この調査は、令和6年度に「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～11年度）」を策定するために実施するものです。  
皆さんの生活や成長をサポートしていく環境づくりのために必要な調査ですので、ぜひご協力をお願いいたします。

令和5年11月  
練馬区

**【ご記入に当たってのお願い】**

- 本調査のため、本年10月1日時点の住民基本台帳から、1,500人を無作為に抽出しています。この調査は無記名であり、皆様の回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外には決して使用いたしません。
- 特にごとわりのない限り、すべての質問にお答えください。該当者のみお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- 回答は、あてはまる選択肢を選ぶものと、枠内に記入（入力）するものがあります。また、設問によって選択肢を選ぶ数が異なりますので、注意書きに沿ってお答えください。
- 調査票は、同封の返信用封筒に入れて（切手不要）ポスト投函してください。また、**インターネット(パソコン、スマートフォン等)での回答も可能**です。詳しい方法は、裏面をご覧ください。

**回答期限 11月24日(金)まで**

お問い合わせ先

**【調査の趣旨】**  
練馬区 教育委員会事務局 ことも家庭部 ことも施策企画課 ことも施策担当係  
電話：03-5984-1306  
メールアドレス：KODOMOSISAKU@city.nerima.tokyo.jp  
受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）8時30分～17時15分

**【調査内容・回答方法】**  
株式会社富士通総研（本調査委託先）  
電話：03-6424-6752  
メールアドレス：fr-nerima-kodomo@dlip.fujitsu.com  
受付時間（電話）：月曜日～金曜日（平日）9時00分～17時45分

**あなたの学年やお住まい、ご家族についてうかがいます。**

問 1 あなたの学年についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

学年等	1. 1年生	2. 2年生	3. 3年生	4. その他
-----	--------	--------	--------	--------

問 2 あなたは現在どちらにお住まいですか。町丁目でお答えください。町名にお住いの地域名を、丁目の口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。

(記入例) 旭丘1-1丁目の場合、町名に旭丘を記入、丁目に1を記入  
※栄町、上石神井南町、立野町、西水泉町は町名まで

町名を記入	丁目(数字を記入)
	丁目

問 3 あなたは、だれと一緒に、何人で住んでいますか。①いっしょに住んでいる家族に○をつけ、②人数欄の口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。

①いっしょに住んでいる家族(いくつでも番号に○)				②人数(数字を記入)	
1. 母親	2. 父親	3. 兄弟姉妹	4. 祖母	自分も含む家族全員で	
5. 祖父	6. その他( )				人

**あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。**

問 4 あなたは、以下①②の時間にはだれと一緒に過ごすごことが多いですか。

①平日 (夕方6時～)	【1～6からそれぞれ選び 以下に番号を記入】	1. 家族(祖父母、親せきなども含みます)
		2. 学校の友達・先輩・後輩
②休日の午後		3. 学校以外の友達(地域のスポーツクラブ、近所の友達など)
		4. 児童館などの施設の職員
		5. その他の大人(近所の大人、塾や習い事の先生など)
		6. アルバイト先の人
		7. 一人

問 5 あなたは、以下①②の時間にはどこにすごすことが多いですか。(それぞれ、あてはまる番号5つまで○)

①平日 (夕方6時～)	1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
	3. 親せき(おばさん・おじさん)の家	4. 友達の家
	5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校(部活動以外)
	7. 部活動	8. スポーツをすること
	9. 区の施設(児童館、図書館、青少年センター)	10. 学習塾や習い事
	11. コンビニストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. 職場やアルバイト先
	13. 練馬区内の店	14. 練馬区外の店
	15. その他( )	
②休日の午後	1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
	3. 親せき(おばさん・おじさん)の家	4. 友達の家
	5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校(部活動以外)
	7. 部活動	8. スポーツをすること
	9. 区の施設(児童館、図書館、青少年センター)	10. 学習塾や習い事
	11. コンビニストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. 職場やアルバイト先
	13. 練馬区内の店	14. 練馬区外の店
	15. その他( )	

①・②のどちらかで選択肢9,10,11,12を選んだ場合は、②の回答の後、問5-1へ

問5 ①放課後(夕方6時～)②休日の午後(いづれかで、選択肢9・10・11・12を選んでどちらかがかかります。)

問5-1 大体、何時ごろに自分の家へ帰ってきますか。口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。

①区の施設で過ごした後	放課後		休日の午後	
	午後	時ごろ	午後	時ごろ
②学習塾や習い事で過ごした後	午後	時ごろ	午後	時ごろ
	午後	時ごろ	午後	時ごろ
③コンビニストア、ファミリーレストラン、ゲームセンターで過ごした後	午後	時ごろ	午後	時ごろ
	午後	時ごろ	午後	時ごろ
④アルバイト先で過ごした後	午後	時ごろ	午後	時ごろ
	午後	時ごろ	午後	時ごろ

問6 問5で選んだ方が、あなたがほととできる居場所はありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 自分の家	2. 祖母・祖父の家
3. 親せき(おばさん・おじさん)の家	4. 友達の家
5. 近所の公園や広場・空き地	6. 学校(部活動以外)
7. 部活動	8. スポーツをすること
9. 区の施設(児童館、図書館、青少年センター)	10. 学習塾や習い事
11. コンビニストア、ファミリーレストラン、ゲームセンター	12. 職場やアルバイト先
13. 練馬区内の店	14. 練馬区外の店
15. その他( )	16. ほととできる居場所はない

問7 あなたは、以下の活動を、普段どくらくらいしますか。(A～Hのそれぞれ、あてはまる番号1つに○)

	毎2時間 毎日1～2		毎日1時間 1週間1		1週間以上 全休しない			
	頻	回	頻	回	頻	回		
A ゲーム機で遊ぶ	→	1	2	3	4	5	6	7
B メール・ラインなどの通話	→	1	2	3	4	5	6	7
C テレビを見る	→	1	2	3	4	5	6	7
D インターネットを見る	→	1	2	3	4	5	6	7
E 室内でのほかの活動(読書、室内遊びなど)	→	1	2	3	4	5	6	7
F 公園で遊ぶ	→	1	2	3	4	5	6	7
G からだを動かす遊びや習い事	→	1	2	3	4	5	6	7
H 家事(おたたく、掃除、料理、片付けなど)	→	1	2	3	4	5	6	7
I 兄弟姉妹の世話や祖父母の介護	→	1	2	3	4	5	6	7

問8 あなたは、児童館を、1か月あたり何回くらい利用しますか。口内に数字(1枠1字を記入)をご記入ください。

利用する 場合	利用回数 (数字を記入)	利用しない 理由	利用しない 場合
	1か月あたり	1. 家から遠いから 2. 他に楽しい場所があるから 3. 知らない人が多いから 4. 一緒に遊ぶ友達がいないから 5. 職員と気が合わないから 6. 入りにくいから 7. 小学生が多いから 8. 時間が合わないから 9. 小学生が多いから 10. ゲームが得意だから 11. 時間が合わないから 12. ルールが多いから 13. 行きにくいから 14. その他( )	

問 9 あなたは、児童館が日曜日も開館していたら、利用しますか。(番号 1 つに○)

1. 利用する

2. 利用しない

問 10 あなたは、自分が使っている以下のものがありますか。ある場合は 1 に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば 2、いらぬと思うものであれば 3 に○をつけてください。(それぞれ番号 1 つに○)

	ある	ほしい	ほしくない
A 自分だけの本 (学校の教科書やマンガは除く)	→ 1	2	3
B 子ども部屋 (兄弟姉妹と使っている場合もふくみます)	→ 1	2	3
C (自宅で) インターネットにつながるパソコン	→ 1	2	3
D 自宅で宿題をすることができるところ	→ 1	2	3
E 自分専用の勉強机	→ 1	2	3
F スポーツ用品 (野球のグローブや、サッカーボールなど)	→ 1	2	3
G ゲーム機	→ 1	2	3
H 自転車	→ 1	2	3
I おやつや、好きなものを買っておくことがい	→ 1	2	3
J 友達が着ているのと同じような服	→ 1	2	3
K 2 足以上のサイズのあったく	→ 1	2	3
L 携帯電話、スマートフォン	→ 1	2	3
M 携帯音楽プレーヤーなど	→ 1	2	3

問 11 あなたは、児童館で行っている中高生の居場所づくり事業について知っていますか。(番号 1 つに○)

1. 知っている

2. 知らない

各児童館では、週に初回中高生のための時間を設けています。通常の利用時間が午後 6 時までのところ、実施日は中高生に限り午後 7 時 0 分が丘なかよし児童館(午後 8 時)まで児童館で過ごすことができます。中高生の居場所として交流や産楽活動のほか、飲食をしながら気軽に悩みを話し合ったり相談したりできる「中高生カフェ」を実施しています。

**あなたの日常の活動・生活・居場所についてうかがいます。**

問 12 あなたは、学校のクラブ活動に参加していますか。参加していない方は、その理由をお答えください。

(いくつでも番号に○)

参加している

参加していない

⇒

1. 参加している

2. 入りたいクラブがないから

3. 家の事情 (家族の世話、家事など) があるから

4. 塾や悪い事が忙しすぎるから

5. おもしろくないから

6. 一緒に入る友達がいらないから

7. その他 (具体的に: )

問 13 あなたが思った利用したい、または、充実してほしいサービスや取組は何ですか。(いくつでも番号に○)

1. 国際・異文化交流が行える取組

2. ボランティア活動、社会問題などの情報の提供や講座の開催

3. 若い年代が気軽に悩み、進路や将来のことなどを相談できる窓口

4. 若い年代の交流事業 (学校間やスポーツ・趣味などの関係団体間の交流会など)

5. コンクールや発表会・展示会の開催 (写真、絵画、陶芸、音楽、演劇、生花・茶道、創作料理など)

6. 補習や勉強を教えてくれる機会

7. 地域のイベント・お祭りなどの紹介や案内

8. マンガやアニメに触れられる機会

9. (ヒジネス) マナーアップ、就労意欲向上教室の開催

10. 区政情報や区の施設の講座・教室・イベントの案内

11. その他 ( )

問 14 あなたが興味・関心があることは何ですか。(あてはまる番号 5 つまで○)

1. 健康、からだ

2. 成績、受験

3. 学校、先生のこと

4. クラブ活動

5. 友達つきあい

6. 異性とのつきあい

7. スポーツ

8. 音楽

9. テレビ番組

10. マンガ、アニメ

11. ゲーム

12. インターネット、SNS

13. ファッション

14. 芸能界の動き

15. 家族、家のこと

16. 世の中の動き

17. 将来のこと

18. その他 ( )

19. 特にない

問 15 あなたは、乳幼児 (0~5 歳) との関わりをもったことがありますか。(あてはまる番号 1 つに○)

1. よく関わる

2. ときどき関わる

3. 関わったことがある

4. 関わったことがない

**あなた自身のことについてうかがいます。**

問 16 あなたは自分のことをどのように思っていますか。(それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○)

	すくすく そう思う	まあ そう思う	どちらで もない	あつち 思わない	ほんとう 思わない
① 自分は自分のことが好きだと思う	→ 1	2	3	4	5
② 自分は自由な時間があると思う	→ 1	2	3	4	5
③ 自分は家族に大事にされていると思う	→ 1	2	3	4	5
④ 自分は他の人から必要とされていると思う	→ 1	2	3	4	5
⑤ 自分は他の人思いやられるほどだと思う	→ 1	2	3	4	5
⑥ 自分のことを誰もかまってくれないと思う	→ 1	2	3	4	5
⑦ 今が楽しいと思う	→ 1	2	3	4	5

問 17 あなたが心配や悩みを感じることは、どんなことですか。(いくつでも番号に○)

1. 自分の健康のこと

2. 顔や体型のこと

3. 自分の性格やクセのこと

4. 運動神経 (能力) のこと

5. 勉強のこと

6. 将来や進路のこと

7. アルバイトのこと

8. おこづかいのこと

9. ほしものを買ってもらえないこと

10. いじめのこと

11. 同性の友達のこと

12. 異性の友達のこと

13. 兄弟姉妹のこと

14. 親のこと

15. 学校の先生のこと

16. アルバイト先の人間関係のこと

17. インターネットでのトラブル

18. その他 ( )

19. 特にない

問 18 あなたは、これまで心配や悩みがあったときに、だれに相談しましたか。また、どのように相談しましたか。また、相談しなかった方は理由を教えてください。(いっつでも番号に○)

相手	1. 同年代の友達 2. 年上の友達・先輩 3. 年下の友達・後輩 4. 兄弟姉妹 5. 母親 6. 父親 7. 祖母・祖父 8. 親せきの人(おばさん・おじさん) 9. 近所の知りあい 10. 学校の先生 11. 保健室の先生 12. スクールカウンセラー 13. 児童館の職員 14. 職場・アルバイト先の人 15. 塾や習い事の先生 16. 区役所などの相談窓口 17. インターネットや本で調べた 18. その他( )
手段	1. 直接会う 2. 電話 3. SNS(LINEなど)を使用 4. インターネットの掲示板など
理由	1. 誰か相談すればよいかわからないから 2. 相談しても解決しないと思うから 3. 相談することが恥ずかしいから 4. 相談しても理解してもらえないから 5. 気兼ね・遠慮するから 6. まわりにぶざわしい人がいないから 7. 結局、自分で解決するしかないから 8. 自分で解決できるの必要がないから 9. その他( )

**地域との交流についてうかがいます。**

問 19 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

理由	1. 日常的にボランティアをしている 2. ボランティアを以前していた 3. 一回かしたことがある 4. したことはない
----	---

問 20 あなたが参加したいと思うボランティア活動は何ですか。(いっつでも番号に○)

理由	1. 環境を守る活動(清掃美化活動、リサイクル活動など) 2. 身近な緑を守る活動(花だんつくりなど) 3. 子育てに関する活動(保育園での赤ちゃんの世話など) 4. 高齢者・障害者福祉に関する活動(おとしりや障害者への介護、給食など) 5. スポーツ・文化に関する活動(小学生にスポーツを教えるなど) 6. 学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動(料理、英語、書道など) 7. 国際交流、国際協力に関する活動(通訳、外国人を助けるなど) 8. 地域のイベントやお祭りの手伝い 9. 災害復旧の活動 10. その他( ) 11. 持たない
----	---

問 21 あなたの近所のおつきあいはどうですか。(あてはまる番号1つに○)

理由	1. あいさつをする程度 2. とさきまで話をする 3. 相手の家に行って話を 4. 食事に一緒にいたり、家族ぐるみでつきあっている 5. 困っているときに、相談したり助けていたり 6. ほとんどつきあいはない
----	--

問 22 あなたが近所の人たちに話してもらいたいことは、どのようなことですか。(あてはまる番号3つまで○)

理由	1. いたずらや危険なこと、人に迷惑がかかることをしてほしくない 2. 良いことをしたときには、ほめてほしい 3. いじめられているときは、助けてほしい 4. スポーツや遊びを一緒にしてほしい 5. 悩んでいるときは、相談のってほしい 6. 気軽に声をかけてほしい 7. 子どものことをあれこれ言う前に、大人自身がきちんとしてほしい 8. 子どもを扱いたくないで、子どもの意見を聞いてほしい 9. その他( ) 10. 関わってほしくない
----	--

問 23 地域で行っている行事に、①参加したことがありますか。また②今後参加してみたいものはありませんか。

	①今までの参加状況(それぞれ1つに○)		②今後の参加希望(それぞれ1つに○)	
	参加したことがある	参加したことはない	参加したい	参加したくない
A お祭りや盆踊り	→ 1	→ 2	→ 3	→ 4
B スポーツ活動(サッカーや野球など)	→ 1	→ 2	→ 3	→ 4
C 文化活動(音楽や郷土芸能など)	→ 1	→ 2	→ 3	→ 4
D 清掃活動	→ 1	→ 2	→ 3	→ 4
E 防災活動(訓練)	→ 1	→ 2	→ 3	→ 4
F 児童館の行事	→ 1	→ 2	→ 3	→ 4
G 野外活動(キャンプやハイキングなど)	→ 1	→ 2	→ 3	→ 4

問 23-1 参加したくない理由は何ですか。(いっつでも番号に○)

理由	1. 反響がないから 2. 興味がないから 3. 嫌な友達(上級生や下級生)がいるから 4. 疲れるから 5. 部活動が忙しいから 6. 塾や習い事で忙しいから 7. なんとなく 8. めんどいから 9. その他( )
----	---

問 24 最後に、今回のアンケート内容などに関して、意見がありましたら自由に書いてください。

意見	
意見	
意見	
意見	

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
 インターネットでの回答ではなく、この調査票にて回答を記入いただいた場合は、同封の返信用封筒に入れ(切手は不要です)、**11月24日(金)まで**に、郵便ポストにご投函願います。